

中期事業計画

【第6次瀬戸市総合計画 令和2年度 実施計画】

瀬戸市

目次

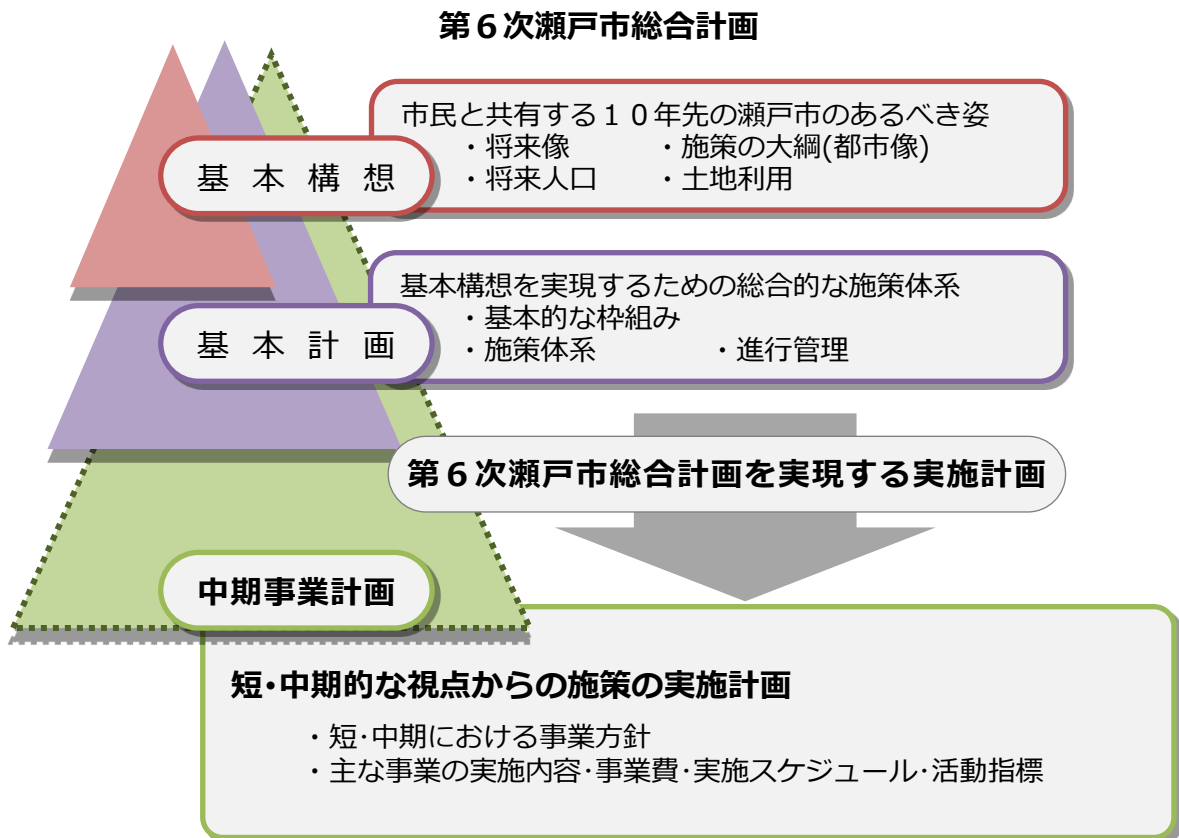
1. 序論	1
(1) 中期事業計画の構成	1
(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像	2
(3) 中期事業計画の視点	2
2. 施策体系と事業	3
(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系	3
(2) 重点事業一覧	5
3. 都市像ごとの施策展開	9
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	9
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	13
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	17
4. 中期事業計画の財政計画	21
5. 中期事業計画の施策・事業評価	23
6. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理	95
(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進	95
(2) 公共施設等の総合管理	104
7. 中期事業計画の主要事業	107
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	107
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	108
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	109
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化	110

1. 序論

(1) 中期事業計画の構成

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画の実施計画として、総合計画で定める将来像の実現及び都市像の達成に向けて実施する事業を取りまとめ、事業ごとに事業費、活動指標を掲げています。

また、計画期間は3か年とし、計画期間の財政見通しを歳入歳出計画として示します。



(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像

第6次瀬戸市総合計画では、瀬戸市が、市民にとって暮らしたい、企業にとって活動したいと思われるまちへと、瀬戸市の持つ魅力を「まちの誇り」として世界に発信しながら、未来に向けて新しく変わっていくことを目指し、「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を将来像に掲げています。

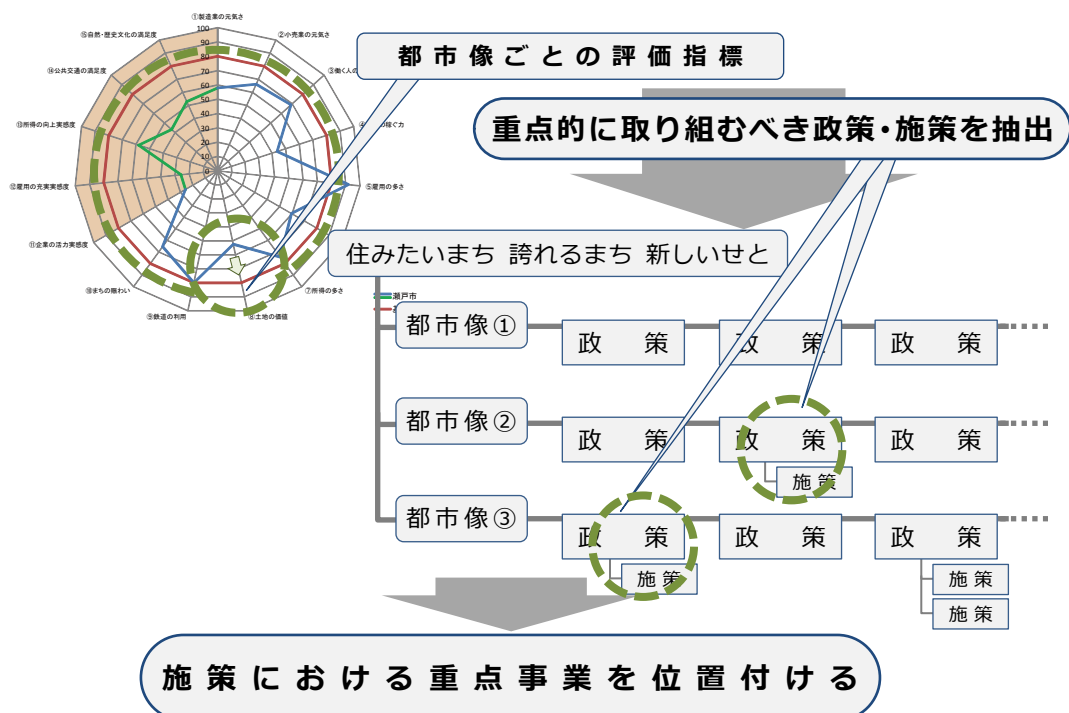
そして、この将来像を実現するため、具体的に達成を目指す都市の姿として、3つの都市像を掲げています。

将来像	住みたいまち 誇れるまち 新しいせと
都市像①	活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち
都市像②	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち
都市像③	地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

(3) 中期事業計画の視点

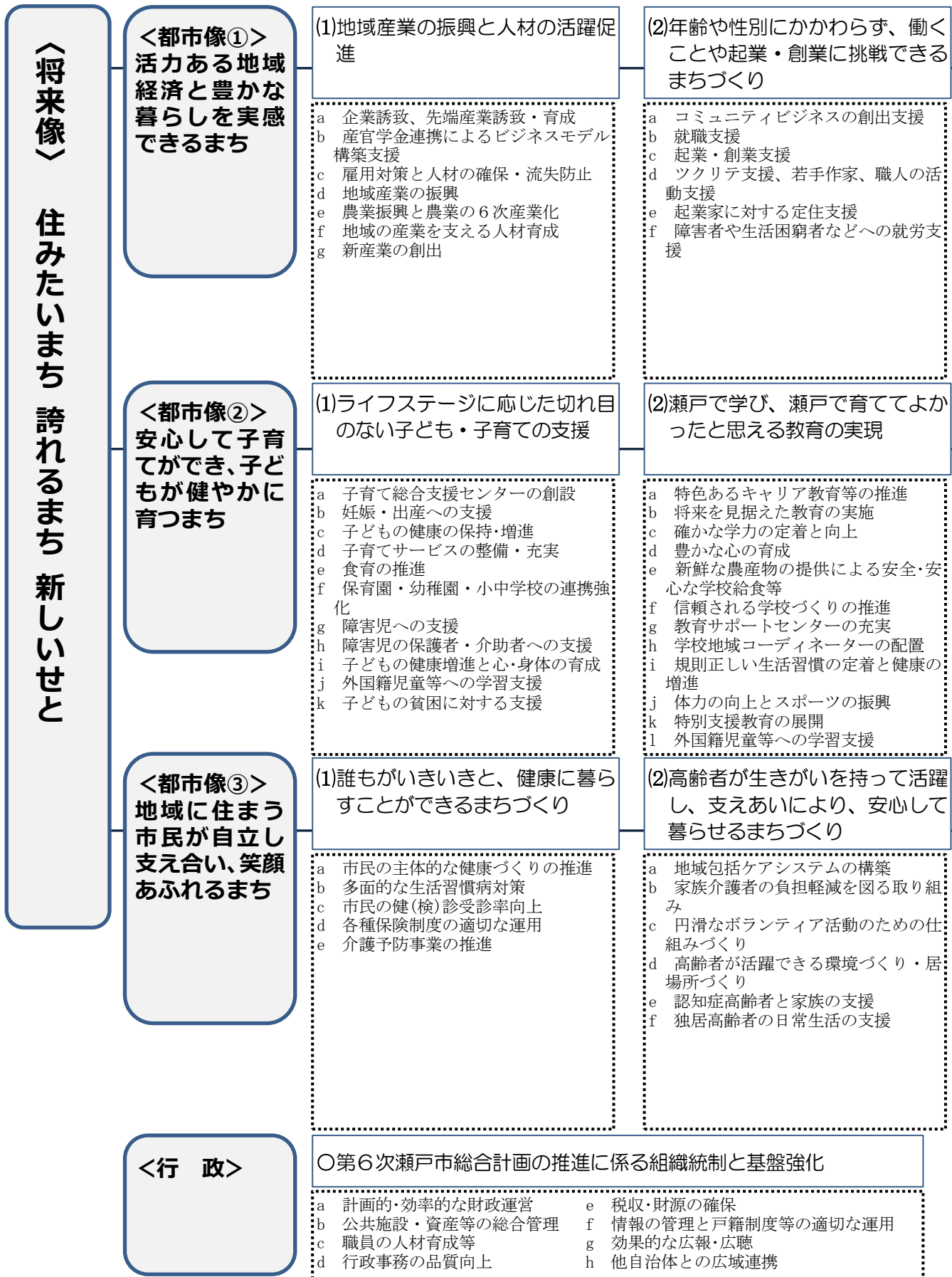
将来像と都市像ごとに掲げた、社会や経済、都市環境の状況、市民の実感などの都市の実態を評価する数値指標をもとに、3年間の短・中期において、重点的に取り組むべき第6次瀬戸市総合計画の政策・施策を抽出します。

中期事業計画では、それらの抽出した政策・施策において、重点的に取り組む事業（重点事業）を位置付けます。



2. 施策体系と事業

(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 重点事業一覧

都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3ヵ年)	主な関連施策	所管課名	重点事業 掲載頁
<都市像①>活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進							
<施策a>企業誘致、先端産業誘致・育成							
			企業立地促進奨励金	930,599千円	①-1a、①-1b ①-1c	産業政策課	P. 26
			市内企業再投資促進補助金	405,000千円	①-1a、①-1d ①-1c	産業政策課	P. 26
			I T・クリエイティブ企業等誘致補助金	7,400千円	①-1a ①-1c	産業政策課	P. 27
<施策d>地域産業の振興							
			地域産業振興	36,986千円	①-1d、①-1a ①-1c	産業政策課	P. 30
			せとまち人材応援助成金	15,840千円	①-1d、①-1c、①-1f ①-2b	産業政策課	P. 30
<施策e>農業振興と農業の6次産業化							
			アグリカルチャー推進	12,312千円	①-1e ①-2c、②-2e	産業政策課	P. 32
<施策f>地域の産業を支える人材育成							
			次世代クリエイター育成	15,000千円	①-1f ②-2b、②-2d	情報政策課	P. 34
			まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等)	8,000千円	①-1f ①-3a、①-3c、②-2d、 ②-4a、③-5e	まるっとミュージアム課	P. 34
<政策2>年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり							
<施策c>起業・創業支援							
			起業・創業支援	6,600千円	①-2c ①-1a、①-1d、①-1c	ものづくり商業振興課	P. 36
			中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	15,001千円	①-2c、①-3b、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d	ものづくり商業振興課	P. 36
<施策d>ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援							
			ツクリテ支援	35,424千円	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e	ものづくり商業振興課	P. 38
			ツクリテ支援補助金	7,200千円	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e	ものづくり商業振興課	P. 38
			商業団体等事業費補助金	24,040千円	①-2d、①-2a ①-1d、①-2c	ものづくり商業振興課	P. 39
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開							
<施策a>観光産業の振興							
			まるっとミュージアム推進	105,137千円	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、 ②-4a、③-5e	まるっとミュージアム課	P. 42
			日本遺産魅力発信推進	3,034千円	①-3a ①-3d、③-5d	ものづくり商業振興課	P. 42
<施策c>市内外への「シティプロモーション」の展開							
			シティプロモーション推進	18,000千円	①-3c、②-4b	シティプロモーション課	P. 44
			ふるさと納税推進	4,830千円	①-3c	政策推進課	P. 44
<施策e>陶磁器産業のブランド化							
			瀬戸焼振興	30,154千円	①-3e ①-1a、①-1b、①-1c、 ①-1d、①-2b	ものづくり商業振興課	P. 46
<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備							
<施策a>広域ネットワークを形成する幹線道路の整備							
			陣屋線整備	811,141千円	①-5a	建設課	P. 48
			幡中南菱野線整備	456,100千円	①-5a	建設課	P. 48
<施策e>拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり							
			公共交通維持・活性化	443,356千円	①-5e、①-5g	都市計画課	P. 50

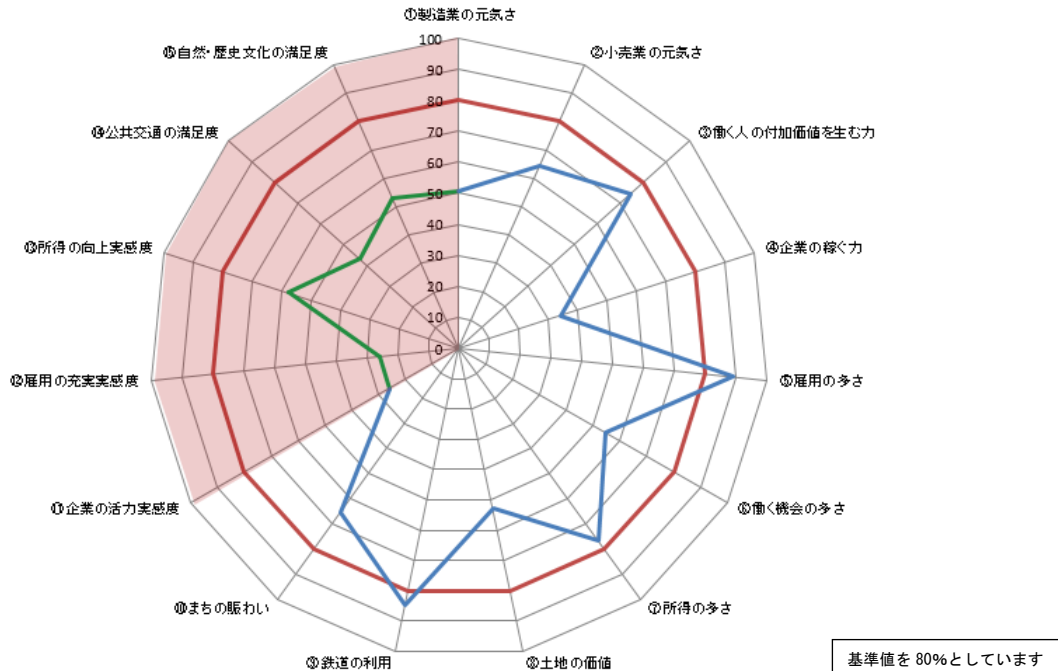
都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3カ年)	主な関連施策	所管課名	重点事業 掲載頁
<都市像②>安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち							
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援							
<施策a>子育て総合支援センターの創設							
			子育て総合支援センター運営	2,992千円	②-1a	②-1d、②-3c、②-4a	こども未来課 P. 52
			子ども若者支援	1,356千円	②-1a	②-1i、②-1k、②-3d、 ③-3g	こども未来課 P. 52
<施策b>妊娠・出産への支援							
			産前・産後支援	1,866千円	②-1b		健康課 P. 54
			妊産婦・乳児健康診査	280,137千円	②-1b	②-1c、③-1c	健康課 P. 54
			一般不妊治療費等助成金	5,886千円	②-1b		健康課 P. 55
			がん検診	879,316千円	②-1b、③-1c、①-4f	③-1a	健康課 P. 55
<施策c>子どもの健康の保持・増進							
			児童生活習慣病対策	16,999千円	②-1c、②-2i	②-3g、③-1b	健康課 P. 58
<施策d>子育てサービスの整備・充実							
			民間保育所入所	3,946,674千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 60
			地域型保育給付	391,314千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 60
			施設型給付	110,232千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 61
			小規模保育事業所運営費等補助金	18,268千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 61
			保育所管理運営	1,728,762千円	②-1d、②-1e	①-4a、②-1e	保育課 P. 62
			民間保育所運営費補助金	457,670千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 62
			公立保育所運営	555,860千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 63
			休日保育	18,000千円	②-1d	①-4a	保育課 P. 63
			放課後学級運営	218,947千円	②-1d、②-3f	②-3g	こども未来課 P. 64
			児童クラブ運営	623,055千円	②-1d、①-4a	②-3g	こども未来課 P. 64
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現							
<施策b>将来を見据えた教育の実施							
			小中一貫校整備	746,557千円	②-2b	①-4b、②-1f、②-2c	教育政策課 P. 66
			小学校施設整備	1,063,727千円	②-2b		教育政策課 P. 66
			中学校施設整備	822,540千円	②-2b		教育政策課 P. 67
<施策g>教育サポートセンターの充実							
			適応指導推進	55,011千円	②-2g		学校教育課 P. 70
			学校支援	139,614千円	②-2g	②-2f、②-2h	学校教育課 P. 70
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承							
<施策a>公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理							
			品野曽野線整備	143,090千円	②-5a		建設課 P. 72
			道路維持管理	1,001,194千円	②-5a	①-5b、③-4b	維持管理課 P. 72
			公園施設整備	445,397千円	②-5a		建設課 P. 73
<施策b>面的整備事業による新たなまちづくり							
			中水野駅地区区画整理事業	85,000千円	②-5b		都市計画課 P. 76
<施策c>コンパクトシティの推進							
			都市計画等策定	44,647千円	②-5c	①-5d、①-5e	都市計画課 P. 78
<施策d>鉄道駅のバリアフリー化							
			水野駅北口整備	98,800千円	②-5d		建設課 P. 80

都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3カ年)	主な関連施策	所管課名	重点事業 掲載頁
<都市像③>地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち							
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり							
<施策a>市民の主体的な健康づくりの推進<施策b>多面的な生活習慣病対策							
			健康づくり推進	12,758千円	③-1a、①-4f ③-1b	健康課	P. 82
			疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防）	71,637千円	③-1b ③-1a、③-1c、③-1d	国保年金課	P. 82
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域包括ケアシステムの構築							
			介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業)	1,006,519千円	③-2a、③-1e、③-2d	高齢者福祉課	P. 84
			介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業)	13,359千円	③-2a、③-1e、③-2d	高齢者福祉課	P. 84
			地域リハビリテーション活動支援 (介護予防・日常生活支援総合事業)	2,016千円	③-2a、③-1a	高齢者福祉課	P. 85
			地域医療介護総合確保基金事業費補助金	97,723千円	③-2a	高齢者福祉課	P. 85
			地域介護予防活動支援	19,983千円	③-2a ③-1e、③-2d、③-3e、 ③-3h	高齢者福祉課	P. 86
<施策e>認知症高齢者と家族の支援							
			認知症総合支援	39,564千円	③-2e、③-2a、③-2b	高齢者福祉課	P. 88
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり							
<施策h>市民活動の推進と拡充への支援							
			まちの課題解決活動推進 (まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金)	45,000千円	③-3h、③-3d ②-3a、②-3h、③-2c、 ③-2d、③-3e、③-4b、 ③-4i、③-4j、③-5f	まちづくり協働課	P. 90
			菱野団地再生計画推進	35,827千円	③-3h、②-5c	都市計画課	P. 90
			公共施設再生整備	490,150千円	③-3h、④-b	政策推進課	P. 91
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり							
<施策i>地域防災力の向上							
			火災予防・防災指導	12,783千円	③-4i、③-4g ③-4h	消防課	P. 94
			防災情報収集・伝達体制整備	61,491千円	③-4i	危機管理課	P. 94

3. 都市像ごとの施策展開

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像1の状況>



「①製造業の元気さ」「②小売業の元気さ」「③働く人の付加価値を生む力」「④企業の稼ぐ力」といった地域産業の活力を示す指標が基準値より下回っていることから、本市の産業構造を踏まえた成長分野に対する積極的な支援が引き続き必要と考えられます。

また、「⑤雇用の多さ」指標のさらなる増加とともに、「⑪企業の活力実感度」「⑫雇用の充実実感度」のアンケート指標を向上させるため、企業誘致を継続し、安定した雇用を創出する必要があります。それに伴い、企業活動の活性化を図るため、幹線道路の整備を継続して進めていくことが必要と考えられます。

あわせて、「⑭公共交通の満足度」のアンケート指標を向上させるため、公共交通の改善を図ることが必要と考えられます。

<今後の方針等>

都市像1については、産業振興に関し、製造業を中心とした既存の地域産業への支援に加え、新産業など成長分野の企業誘致についても積極的に進めることとし、引き続き産業基盤の拡充を図るため「①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成」「①-1d 地域産業の振興」に係る取組みを実施します。また、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向け「①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり」に係る取組みを実施します。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均)	397,776(H29)	629,359(県平均)
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均)	<u>761,846(H28)</u>	949,527(県平均)
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	<u>9,395(H27)</u>	10,109(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	<u>9,628(H28)</u>	22,717(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均)	46,118(H28)	41,468(県平均)
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均)	<u>1.12(H30)</u>	1.64(県平均)
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均)	<u>3,450(H27)</u>	3,587(県平均)
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均)	<u>57,000(R1)</u>	86,600(県平均)
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	<u>7,921,576(H29)</u>	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均)	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	→	→
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	→	→
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	→	→
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	→	→
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	→	→

＜都市像1における中期事業計画での施策展開＞

①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成

地域経済の活性化に向けた企業誘致の推進

(企業立地促進奨励金ほか p. 26)

関連事業計 13億4,299万円

①-1d 地域産業の振興

産業支援センターせとの機能拡充をはじめとした企業支援

(地域産業振興 p. 30)

3,698万円

地域で働く若い世代の確保

(せとまち人材応援助成金 p. 30)

1,584万円

①-1e 農業振興と農業の6次産業化

学校給食への市内産農産物供給や市内農家の販路拡大

(アグリカルチャー推進 p. 32)

1,231万円

①-1f 地域の産業を支える人材育成

将来の担い手となる子どもたちに向けたクリエイター育成講座開催

(次世代クリエイター育成 p. 34)

1,500万円

瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博開催

(まるっとミュージアム推進 p. 34)

800万円

①-2c 起業・創業支援

せと・しごと塾による起業・創業支援

(起業・創業支援 p. 36)

660万円

中心市街地商店街の活性化支援

(中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金 p. 36)

1,500万円

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

ツクリテ交流拠点の運営、開業支援

商店街空き店舗を活用したチャレンジショップの展開

(ツクリテ支援ほか p. 38)

関連事業計 6,666万円

①-3a 観光産業の振興

地域経済の活性化につながる観光産業の振興

(まるっとミュージアム推進 p. 42)

1億513万円

日本遺産認定を活かした瀬戸市の魅力発信

(日本遺産魅力発信推進事業 p. 42)

303万円

①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開

市内外に向けたシティプロモーションの実施

多様な媒体等を活用したプロモーションの展開

ふるさと納税の推進

(シティプロモーション推進ほか p. 44)

関連事業計 2, 283万円

①-3e 陶磁器産業のブランド化

陶磁器の付加価値向上や後継者育成の支援

(瀬戸焼振興 p. 46)

3, 015万円

①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

産業の基盤となる道路の整備

(陣屋線整備ほか p. 48)

関連事業計 12億6, 724万円

①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり

基幹バス及びコミュニティバス、住民バスの運行

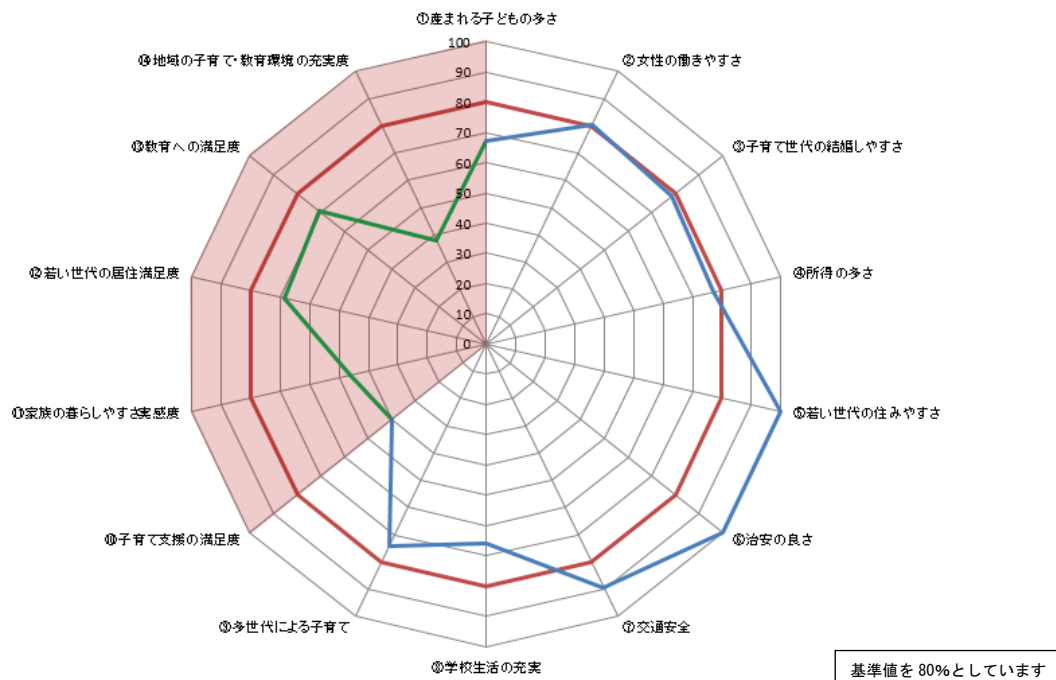
(公共交通維持・活性化 p. 50)

4億4, 335万円

(※事業費は3か年の合計額を掲載。枠囲みは特に重点的に取り組む施策。)

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



「①産まれる子どもの多さ」の指標は基準値より下回っていますが、「②女性の働きやすさ」「⑤若い世代の住みやすさ」の指標は基準値以上であることから、若い世代の本市への定住・転入の傾向が一定程度あると考えられるため、引き続き子育てサービスの充実や鉄道駅周辺の面的整備によるコンパクトで利便性の高いまちづくりを進めていくことが必要と考えられます。

一方で、「⑧学校生活の充実」の指標や「⑬教育への満足度」「⑭地域の子育て・教育環境の充実度」のアンケート指標についても向上させるため、小中一貫教育をはじめとする魅力ある教育の確立や通学路への歩道設置などの都市基盤整備により安全対策を進め、子育て環境を充実させることが必要と考えられます。

<今後の方針等>

都市像2については、若い世代の本市への定住・転入の傾向が見られることから、引き続き、本市への転入を促進するため、「**②-1a** 子育て総合支援センターの創設」や「**②-1d** 子育てサービスの整備・充実」、「**②-5b** 面的整備事業による新たなまちづくり」に係る取組みを実施します。また、令和2年4月から市全域で開始する小中一貫教育をはじめとした魅力ある教育の確立や教育環境の充実を図り、瀬戸の未来を担う人材を育成するため、「**②-2b** 将来を見据えた教育の実施」「**②-2g** 教育サポートセンターの充実」に係る取組みを実施します。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	<u>1.29(H29)</u>	1.54(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均)	<u>66.6(H27)</u>	66.1(県平均)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	52.3(H27)	53.2(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均)	<u>3,450(H27)</u>	3,587(県平均)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均)	<u>132(H30)</u>	60.65(県平均)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>4.13(H30)</u>	7.30(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>4.18(H30)</u>	4.67(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	2.28(H25)	1.71(県平均)	<u>2.04(H29)</u>	1.68(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	5.62(H27)	6.07(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	→	→
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	→	→
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28)	85.0(目標値)	→	→
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	→	→
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	→	→

＜都市像2における中期事業計画での施策展開＞

②-1a 子育て総合支援センターの創設

総合相談窓口として子ども・若者とその家族に対する切れ目ない支援

不登校、ひきこもり、貧困など困難を抱える子ども若者支援の実施

ネットワーク型の子育て支援体制の強化 (子育て総合支援センター運営ほか p. 52)

関連事業計 434万円

②-1b 妊娠・出産への支援

産後うつ早期発見、産後健康管理の支援

助産師などの派遣による産前産後支援

子宮がんHPV検査の実施

(産前・産後支援ほか p. 54)

関連事業計 2億9,276万円

②-1c 子どもの健康の保持・増進

全小学校における児童生活習慣病対策

(児童生活習慣病対策 p. 58)

1,699万円

②-1d 子育てサービスの整備・充実

待機児童対策のための取組み強化

0歳児の事故防止に向けた取組み強化

3歳未満児保育の小規模保育事業所の新規開設

障害児保育実施園の拡充

育休退園制度の段階的廃止

保育所における第三者評価の実施

保育士の処遇改善による保育の質向上

(民間保育所入所ほか p. 60)

関連事業計 72億2,678万円

放課後学級・児童クラブの増設

放課後児童支援員の処遇改善

(放課後学級運営ほか p. 64)

関連事業計 8億4,200万円

②-2b 将来を見据えた教育の実施

魅力ある教育を確立する小中一貫教育の展開

大規模改修等による学習環境の向上

(小中一貫校整備ほか p. 66)

関連事業計 26億3,282万円

②-2g 教育サポートセンターの充実

子どもが抱える多様な問題に対しての多方面からの一貫した支援

学級集団アセスメントの実施

(適応指導推進ほか p. 70)

関連事業計 1億9,462万円

②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

通学路の歩道設置による安全確保

(品野曽野線整備ほか p. 72)

関連事業計 11億4,428万円

公園施設の長寿命化など都市公園の安全・安心対策

(公園施設整備 p. 73)

4億4,539万円

②-5b 面的整備事業による新たなまちづくり

中水野駅周辺の新たなまちづくりによる良好な市街地の形成

(中水野駅地区区画整理事業 p. 76)

8,500万円

②-5c コンパクトシティの推進

都市機能の集約等によるコンパクトなまちづくりの推進

(都市計画等策定 p. 78)

4,464万円

②-5d 鉄道駅のバリアフリー化

水野駅北口整備による駅周辺のバリアフリー化

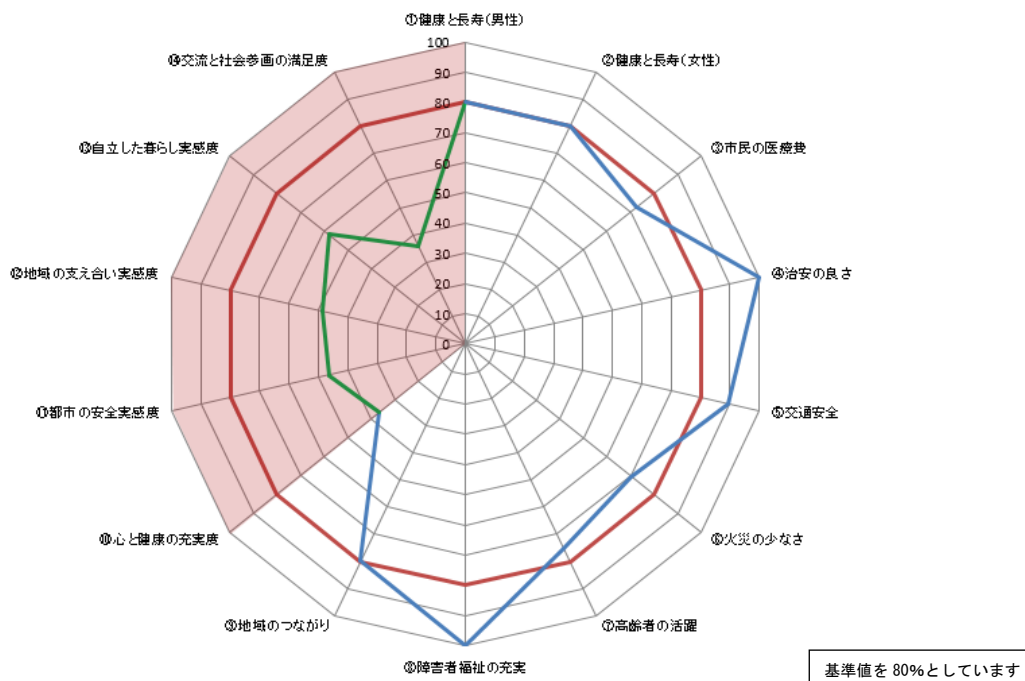
(水野駅北口整備 p. 80)

9,880万円

(※事業費は3か年の合計額を掲載。枠囲みは特に重点的に取り組む施策。)

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像3の状況>



「③市民の医療費」「⑦高齢者の活躍」の指標や「⑩心と健康の充実度」のアンケート指標は基準値を下回っているため、引き続き超高齢社会における取組みとして、健康増進や介護予防などの施策を展開していくことが必要と考えられます。

また、「⑨地域のつながり」の指標や「⑭交流と社会参画の満足度」のアンケート指標を向上させるため、地域住民主体で取り組む住宅団地の再生や、小中一貫校整備に伴う小学校跡地の利活用において、地域ごとに必要な様々な機能の集約などをはじめとして、地域住民が集う新たなコミュニティを創造するための施策を展開していくことが必要と考えられます。

<今後の方針等>

都市像3については、健康増進や介護予防の施策を展開し、健康寿命の延伸や高齢者が生きがいを持って安心して暮らせる社会を実現するため、引き続き「**③-2a** 地域包括ケアシステムの構築」に係る取組みを実施します。また、住民の主体的な地域活動への取組みを支援するため「**③-3h** 市民活動の推進と拡充への支援」に係る取組みを実施します。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿(男性) (健康寿命・男性)	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	→	→
②健康と長寿(女性) (健康寿命・女性)	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	→	→
③市民の医療費 (1人あたり医療費)	円/人	319,727(H27)	296,675(県平均)	349,781(H28)	316,381(県平均)
④治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	7.16(H27)	10.24(県平均)	4.13(H30)	7.31(県平均)
⑤交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	4.36(H27)	5.93(県平均)	4.18(H30)	4.67(県平均)
⑥火災の少なさ (人口一万人あたり 火災発生件数)	件/万人	2.37(H27)	2.70(県平均)	3.13(H30)	2.76(県平均)
⑦高齢者の活躍 (65歳以上の就業率)	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	22.66(H27)	24.09(県平均)
⑧障害者福祉の充実 (1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数)	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均)	10.2(H29)	7.9(県平均)
⑨地域のつながり (自治会の加入率)	%	77.9(H26)	78.4(県平均)	74.5(H30)	74.6(県平均)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	→	→
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	→	→
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	→	→
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	→	→
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	→	→

＜都市像3における中期事業計画での施策展開＞

③-1a/1b	市民の主体的な健康づくりの推進 / 多面的な生活習慣病対策	
	減塩プロジェクト等の生活習慣病対策の実施	(健康づくり推進 p. 82) 1, 275万円
	糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施	(糖尿病性腎症重症化予防 p. 82)
		国民健康保険事業特別会計

③-2a	地域包括ケアシステムの構築	
	地域で高齢者を支える体制づくり	
	多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手の養成	
	地域等で活躍する元気な高齢者の養成	
		(介護予防・日常生活支援総合事業ほか p. 84)
		介護保険事業特別会計

③-2e	認知症高齢者と家族の支援	
	多職種の連携による認知症高齢者と家族への総合的な支援	
		(認知症総合支援事業 p. 88)
		介護保険事業特別会計

③-3h	市民活動の推進と拡充への支援	
	市民や地域の活動によるまちの課題解決活動の推進	(まちの課題解決活動推進 p. 90) 4, 500万円
	地域住民が主体で取り組む住宅団地の再生	(菱野団地再生計画推進 p. 90) 3, 582万円
	学校跡地等を活用した地域の活性化につながる拠点づくり	(公共施設再生整備 p. 91) 4億9, 015万円

③-4i	地域防災力の向上	
	火災・救急予防啓発活動等による地域防災力の強化	(火災予防・防災指導 p. 94) 1, 278万円
	防災行政無線デジタル化による防災力の強化	(防災情報収集・伝達体制整備 p. 94) 6, 149万円

(※事業費は3か年の合計額を掲載。枠囲みは特に重点的に取り組む施策。)

4. 中期事業計画の財政計画

中期事業計画では、3か年にわたり様々な事業を展開していきます。そのため、計画の推進にあたっては、将来予測に基づく歳入計画を立て、計画の実効性が担保されなければなりません。中期事業計画を推進するための財政の枠組みについては、下表のとおりです。

歳入は、市税や地方交付税等の一般財源と、現時点で見込むことが可能な補助金等の特定財源をもとに計画を立てています。

また、計画の達成に向けては、市税や地方交付税等を中心とした通常収入に加え、公共施設等の整備に係る事業を円滑に行うため、建設事業債の発行や基金を繰入れるとともに、主として経常事業の財源不足を補うために必要な額の臨時財政対策債を見込んでいます。

令和3年度と4年度については、臨時財政対策債を措置してもなお財源不足が見込まれており、当該年度の予算編成までに事務事業の見直しや歳入強化の取組みを進め、財源の確保に努めていきます。

歳入（一般会計）

単位：千円

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	2～4年度
市税	18,401,600	18,800,402	18,413,149	18,591,437	55,804,988
地方譲与税・交付金	3,118,000	3,564,085	3,646,185	3,657,185	10,867,455
地方交付税	2,688,000	2,333,160	2,584,172	2,336,226	7,253,558
市債	4,185,700	2,741,400	2,534,400	2,527,200	7,803,000
その他	13,346,700	11,629,800	11,051,633	11,399,332	34,080,765
合計	41,740,000	39,068,847	38,229,539	38,511,380	115,809,766

歳出（一般会計）

単位：千円

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	2～4年度
政策事業	18,790,845	16,048,656	15,732,454	15,732,081	47,513,191
経常事業	14,919,244	15,110,144	14,920,208	14,971,268	45,001,620
人件費	5,833,877	5,772,666	5,700,084	5,710,625	17,183,375
公債費	2,196,034	2,137,381	2,175,542	2,329,929	6,642,852
合計	41,740,000	39,068,847	38,528,288	38,743,903	116,341,038

※歳出計画には、令和2～4年度の各年度に9月補正予算として計上予定の道路等維持補修費105,020千円が含まれます。

5. 中期事業計画の施策・事業評価

中期事業計画においては、都市像の達成に貢献すると考えられる事業、施策について特に重点的に取り組む事としています。このため、施策単位で都市像ごとの評価指標を設定し、その向上を目指すこととしていきます。

①-1a 企業誘致、発展

中期事業計画における施策の内容を示しています。

(1) 施策の位置付け

施策の内容
 ・今後の成長が見込まれる先端産業分野を含む企業の誘致を図ることで、瀬戸市の新産業の拡充を目指します。

都市像指標
 (使用するデータ ★アンケート指標)

- ①製造業の元気さ (製造品出荷額等)
- ③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産)
- ⑤雇用の多さ (市内事業所の従業員数)
- ⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)
- ⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。)

都市像ごとの評価指標が向上に至るまでの考え方を示しています。

施策の推進により、向上を目指す都市像ごとの評価指標を示しています。

必要な取組み
 ・企業誘致により、地域経済の活性化を図り、製造品出荷額等や付加価値額の向上を図る。
 ・企業誘致により、地元での雇用・就業について、多様な選択肢の創出を図る。

施策において、具体的を実施する取組みの内容を示しています。

主な実施内容
 企業誘致及び市内企業の投資促進
 IT・クリエイティブ企業等誘致PR

施策における財源及び事業ごとの事業費を示しています。

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
企業立地促進奨励金	91,972千円	116,619千円	930,599千円
市内企業再投資促進補助金	338,845千円	274,400千円	405,000千円
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金	-千円	700千円	7,400千円
合計	430,817千円	391,719千円	1,342,999千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		-千円	0千円
県支出金		41,817千円	30,000千円
市債			
その他			
一般財源		349,902千円	1,312,999千円
合計		391,719千円	1,342,999千円

中期事業計画で掲げる事業については、効果的なものであるか、適切に実施されるかといった観点からの評価を行い、改善につなげるため指標を設定しています。指標は、事業実施に直接関連する指標（アウトプット）、または、事業の成果に関する指標（アウトカム）とします。

また、年度ごとに事業の点検及び評価をすることにより、継続的に改善につなげ、都市像の達成に向け、より効果的な事業構築、実施につなげていきます。

各事業の見方

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。

(例)①-1 a

都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
施策 a 「企業誘致、先端産業誘致・育成」
との関連を示しています。

なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。(※3、4ページ参照)

(3) 施策における重点事業

【産業政策課】					
事業名	企業立地促進奨励金				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1b、①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 産業振興及び雇用拡大を目的とした企業立地を促進するため、市内において、工場等を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付します。</p>				
事業費（R2～4）					930,599千円
主な実施内容	立地促進奨励金				919,099千円
	雇用促進奨励金				11,500千円
指標①	単位	指標値			
企業立地促進奨励金指定事業者数	社	初期値	R2	R3	R4
		3	2	2	2
指標の考え方	企業立地促進奨励金の指定事業者数は、この制度により、工場等の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定。				
指標②	単位	指標			
		初期値	R2		
指標の考え方	中期事業計画期間内（3か年）における事業の主な実施内容とその事業費を示しています。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	事業の指標と単位、年度ごとの見込み、指標の考え方を示しています。				

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・今後の成長が見込まれる先端産業分野を含む企業の誘致を図ることで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。</p>
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ（製造品出荷額等） ③働く人の付加価値を生む力（就業者1人あたり市内総生産） ⑤雇用の多さ（市内事業所の従業員数） ⑪企業の活力実感度（★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。） ⑫雇用の充実実感度（★働く場が多くあると思いますか。） </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致により、地域経済の活性化を図り、製造品出荷額等や付加価値額の増加を目指します。 ・企業誘致により、地元での雇用・就業について、多様な選択肢の創出を図ります。
	<p>主な実施内容</p> <p>企業誘致及び市内企業の投資促進</p> <p>IT・クリエイティブ企業等誘致PR</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
企業立地促進奨励金	91,972千円	116,619千円	930,599千円
市内企業再投資促進補助金	338,845千円	274,400千円	405,000千円
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金	-千円	700千円	7,400千円
合計	430,817千円	391,719千円	1,342,999千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		-千円	0千円
県支出金		41,817千円	30,000千円
市の債			
その他			
一般財源		349,902千円	1,312,999千円
合計		391,719千円	1,342,999千円

(3) 施策における重点事業

【産業政策課】

事業名	企業立地促進奨励金				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1b ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 産業振興及び雇用拡大を目的とした企業立地を促進するため、市内において、工場等を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付します。</p>				
事業費（R2～4）	930,599千円				
主な実施内容	立地促進奨励金	919,099千円			
	雇用促進奨励金	11,500千円			
指標①	単位	指標値			
企業立地促進奨励金指定事業者数	社	初期値	R2	R3	R4
		3	2	2	2
指標の考え方					
企業立地促進奨励金の指定事業者数は、この制度により、工場等の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【産業政策課】

事業名	市内企業再投資促進補助金				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1d ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域経済の中核となる企業の流出防止及び雇用の維持拡大を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 企業の市外流出防止や雇用の維持拡大を図るため、長年にわたり市内に立地し、地域の経済や雇用を支えている企業に対し、愛知県と連携して工場・研究所の新増設等にかかる費用の一部を補助します。</p>				
事業費（R2～4）	405,000千円				
主な実施内容	市内企業再投資促進補助金			405,000千円	
指標①	単位	指標値			
市内企業再投資促進補助金認定事業者数	社	初期値	R2	R3	R4
		2	2	2	2
指標の考え方					
市内企業再投資促進補助金の認定事業者数は、この制度により、地域経済を支える市内企業の流出防止や雇用の維持拡大が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金				
総合計画の位置付け	①-1a ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。</p> <p>【概要】 新産業分野の一つであるソフトウェア関連産業事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新増設する際に必要となる費用の一部を助成します。</p>				
事業費（R2～4）					7,400千円
主な実施内容	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金			7,400千円	
指標 ①	単位	指標値			
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数（累計）	社	初期値	R2	R3	R4
		1	5	6	7
指標の考え方					
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金の申請事業者数は、この制度により、ソフトウェア関連産業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

①-1d

地域産業の振興

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。 ・地域産業における設備投資の支援、人材確保支援、販路開拓支援などに取り組みます。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">向上させる指標</div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①製造業の元気さ（製造品出荷額等）</p> <p>②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額）</p> <p>④企業の稼ぐ力（1人あたり法人市民税額）</p> <p>⑤雇用の多さ（市内事業所の従業員数）</p> <p>⑩企業の活力実感度（★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。）</p> </div> </div>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">必要な取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の振興を図るため、国、県、金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら、市内企業の育成及び支援を実施します。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">主な実施内容</p>	<p>産業支援センターせとによる市内企業支援など（瀬戸市地域産業振興会議負担金）</p> <p>地域産業の人材確保の支援</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
地域産業振興	13,029千円	15,662千円	36,986千円
せとまち人材応援助成金	835千円	3,000千円	15,840千円
合計	13,864千円	18,662千円	52,826千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		7,500千円	17,500千円
県支出金			
市債			
その他		3,000千円	15,840千円
一般財源		8,162千円	19,486千円
合計		18,662千円	52,826千円

(3) 施策における重点事業

【産業政策課】

事業名	地域産業振興				
総合計画の位置付け	①-1d、①-1a ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 市内企業に対する支援を充実することで、地域経済の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 地域産業の振興を図るため、国、県、金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら、市内企業の育成及び支援を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					36,986千円
主な実施内容	産業支援センターせとによる市内企業支援など（瀬戸市地域産業振興会議負担金）				35,000千円
指標 ①	単位	指標値			
市内製造品出荷額（工業統計調査）	億円	初期値	R2	R3	R4
		4,188	4,300	4,350	4,400
指標の考え方					
市内製造品出荷額（工業統計調査）の増加は地域経済の成長が図られた結果が反映されていると想定されることから事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
市内従業者数（工業統計調査）	人	初期値	R2	R3	R4
		13,429	13,429	13,429	13,429
指標の考え方					
今後、市内労働者人口の減少が想定されている中で、市内従業者数が維持されることは、市内企業の育成及び支援等により、地域経済が活性化している指標と想定されることから指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【産業政策課】

事業名	せとまち人材応援助成金				
総合計画の位置付け	①-1d、①-1c、①-1f ①-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材の確保を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 大学などを卒業後、市内で就職して定住する方を対象に、在学中に借り入れた奨学金の返還金額の一部を助成します。</p>				
事業費（R2～4）					15,840千円
主な実施内容	人材応援助成金				15,840千円
指標 ①	単位	指標値			
せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）	人	初期値	R2	R3	R4
		11	30	30	30
指標の考え方					
せとまち人材応援助成金の受給者数は、この制度により、地域産業を担う若者の市内定着が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食への農産物供給による“地消地産”や6次産業化の推進を行うとともに、技術講習会などの開催により、担い手不足の解消を図ります。 ・市内農家の販路拡大、特産品のPRを行うことで、瀬戸市の農産物のブランド力向上を目指します。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ⑥働く機会の多さ (有効求人倍率) ⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者や農業関係団体との連携のもと、担い手の育成や耕作放棄地の活用と併せて、地域で食べるものを地域で生産するよう取り組みます。 ・特色ある地域農畜産物を活用した加工品開発を支援し、販路の拡大に取り組みます。
<p>主な実施内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食への地域農畜産物の提供 アンテナショップとしての道の駅瀬戸しなのの活性化 農業に関する技術講習会の開催 地域農畜産物を活用した加工品開発支援

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
アグリカルチャー推進	4,115千円	4,189千円	12,312千円
合計	4,115千円	4,189千円	12,312千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			750千円
市の債			
その他			
一般財源		4,189千円	11,562千円
合計		4,189千円	12,312千円

(3) 施策における重点事業

【産業政策課】

事業名		アグリカルチャー推進				
総合計画の位置付け		①-1e ①-2c、②-2e				
事業目的・概要		<p>【目的】 地域農産物の需要と供給の拡大や農地を維持する取組みを推進し、農業を持続可能なものとする環境を整えます。</p> <p>【概要】 農業者や農業団体と連携し、地産地消や農業の6次産業化を促進するとともに、担い手の育成や耕作放棄地の抑制に取り組めます。</p>				
事業費（R2～4）		12,312千円				
主な実施内容		瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会負担金		12,312千円		
指標 ①		単位	指標値			
瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数		回	初期値	R2	R3	R4
			16	40	44	48
指標の考え方						
瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
地域特産物の開発支援件数		件	初期値	R2	R3	R4
			2	5	6	7
指標の考え方						
瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると考えられるため指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
農産物直売所における市内農作物等の販売量		t	初期値	R2	R3	R4
			1,246	1,246	1,246	1,246
指標の考え方						
農産物直売所における市内で生産された農作物・畜産加工物の販売量が、地産地消をはじめとする農業振興施策を実施したことによる結果であると考えられるため指標として設定。						

①-1f

地域の産業を支える人材育成

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の成長が期待される産業の支援に向けた人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。 ・ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>③働く人の付加価値を生む力（就業者1人あたり市内総生産）</p> <p>⑪企業の活力実感度（★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。）</p> <p>⑫雇用の充実実感度（★働く場が多くあると思いますか。）</p> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の新たな産業の創出に向けて、担い手となる人材を育成するための環境を整備します。 ・若い世代に対して、デジタルコンテンツ制作をととした本市のものづくり文化をPRするとともに、将来の成長が期待される新産業の担い手の育成をします。
	<p>主な実施内容</p> <p>次世代クリエイター育成講座</p> <p>まるっとミュージアム推進（瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博）</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
次世代クリエイター育成	4,998千円	5,000千円	15,000千円
まるっとミュージアム推進（愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等）	1,500千円	1,500千円	8,000千円
合計	6,498千円	6,500千円	23,000千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		6,500千円	23,000千円
合計		6,500千円	23,000千円

(3) 施策における重点事業

【情報政策課】

事業名	次世代クリエイター育成				
総合計画の位置付け	①-1f ②-2b、②-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を目的とします。</p> <p>【概要】 才能ある子どもたちの発掘と育成、本市の新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツ制作をとおしものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」及び大学生等を対象にCG制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、小学生向けプログラミング講座等を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					15,000千円
主な実施内容	次世代クリエイター育成講座				15,000千円
指標①	単位	指標値			
講座参加者数	人	初期値	R2	R3	R4
		200	200	200	200
指標の考え方					
講座参加者数は、瀬戸市の将来を担うICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
受講者の満足度	%	初期値	R2	R3	R4
		90	90	90	90
指標の考え方					
受講者の満足度の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
受講者の学習継続意向	%	初期値	R2	R3	R4
		90	90	90	90
指標の考え方					
受講者の学習継続意向の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定。					

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進（愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等）				
総合計画の位置付け	①-1f ①-3a、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e				
事業目的・概要	<p>【目的】 愛・地球博開催都市であり、ものづくり文化が育まれるまち瀬戸として、将来を担う子どもたちに、ロボットを通じて、ものづくりの喜び、チャレンジすることの楽しさを伝えるとともに、郷土愛を育てることを目的とします。</p> <p>【概要】 第一線で活躍するプロや、実際に夢に向かって技術を磨いている大学生から最新のロボットテクノロジーを学び、未来の技術を考える場、体験し学ぶ場をつくり、子どもたちの可能性の芽を育てます。また、3年に一度、「瀬戸蔵ロボット博」を開催し、県内外の高等学校、大学や研究機関、企業が取り組んでいる最新ロボットの展示・実演や、最新技術の紹介を通じて子どもたちの未来創造力を養います。</p>				
事業費（R2～4）					8,000千円
主な実施内容	瀬戸蔵ロボット博				5,000千円
指標①	単位	指標値			
観光来訪者数	人	初期値	R2	R3	R4
		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
指標の考え方					
イベントの際の駐車場利用台数や回遊バス、電車の乗降者数、観光施設利用者数など明らかになる観光来訪者は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値	R2	R3	R4
		413,000	414,000	415,000	416,000
指標の考え方					
市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
観光ツアー客受入数	人	初期値	R2	R3	R4
		3,000	3,000	3,000	3,000
指標の考え方					
観光ツアー客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため指標として設定。					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。 ・ 個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">向上させる指標</div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: right;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 製造業の元気さ (製造品出荷額等) ④ 企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑥ 働く機会の多さ (有効求人倍率) ⑩ まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比) </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もが起業に挑戦することができる土壌を醸成するため、せと・しごと塾による起業支援を行います。 ・ 地域のニーズや課題を「地域ビジネス」として解決を図るための知識や手法を学ぶ機会を提供します。
	<p>主な実施内容</p> <p>せと・しごと塾の運営、創業・起業セミナーの開催</p> <p>中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
起業・創業支援	1,898千円	2,050千円	6,600千円
中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	3,630千円	6,562千円	15,001千円
合計	5,528千円	8,612千円	21,601千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		4,306千円	8,600千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		4,306千円	13,001千円
合計		8,612千円	21,601千円

(3) 施策における重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名	起業・創業支援				
総合計画の位置付け	①-2c ①-1a、①-1d、①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 年齢や性別にかかわらず、起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とします。</p> <p>【概要】 地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者に対して、地域ビジネスを創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供します。</p>				
事業費（R2～4）					6,600千円
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金				6,600千円
指標①	単位	指標値			
卒業生数	人	初期値	R2	R3	R4
		18	18	18	18
指標の考え方					
当該年度に卒業した人数を把握することで、起業・創業に関する市民の意識が図れ、開業者の創出を図ることができるための指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
起業・創業者数	人	初期値	R2	R3	R4
		4	4	4	4
指標の考え方					
卒業生の内、起業・創業した人数を把握することで、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【ものづくり商業振興課】

事業名	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金				
総合計画の位置付け	①-2c、①-3b、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 中心市街地商店街への出店を促し、中心市街地の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 中心市街地商店街の空き店舗に出店する際の家賃、改修費の一部を助成します。</p>				
事業費（R2～4）					15,001千円
主な実施内容	新規家賃補助 新規改装費補助 新規ツクリテ開店応援加算 継続家賃補助				2,701千円 8,000千円 2,400千円 1,900千円
指標①	単位	指標値			
中心市街地商店街空き店舗への出店件数（補助金交付件数）	件	初期値	R2	R3	R4
		2	2	2	2
指標の考え方					
中心市街地商店街の空き店舗への対策として、出店する件数を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
中心市街地商店街に出店する創業者・起業者数	件	初期値	R2	R3	R4
		1	1	1	1
指標の考え方					
創業者および起業者の開業支援として、中心市街地商店街に出店する件数を指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

①-2d

ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテの事業者としての力を伸ばすとともに、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばします。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">向上させる指標</div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①製造業の元気さ (製造品出荷額等)</p> <p>②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額)</p> <p>④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)</p> <p>⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比)</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度 (★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。)</p> </div> </div>
<p style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">必要な取組み</p>	<p>・ツクリテ支援拠点である「せとまちツクリテセンター」の運営を行い、コーディネーターがギャラリー、バイヤー、メーカーとのマッチングを行う等、活躍の場を拡大する支援をします。</p> <p>・ツクリテに対し本市での活動の場の提供や、創作活動に対する支援を行います。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">主な実施内容</p>	<p>せとまちツクリテセンター運営</p> <p>ツクリテ支援補助金</p> <p>チャレンジショップの整備</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
ツクリテ支援	12,727千円	12,452千円	35,424千円
ツクリテ支援補助金	1,490千円	2,399千円	7,200千円
商業団体等事業費補助金	7,265千円	12,129千円	24,040千円
合計	21,482千円	26,980千円	66,664千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		9,208千円	20,280千円
県支出金		4,964千円	8,720千円
市の他			
一般財源		12,808千円	37,664千円
合計		26,980千円	66,664千円

(3) 施策における重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援				
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e				
事業目的・概要	<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。</p> <p>【概要】 若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行うとともに、拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわい創出を目指します。</p>				
事業費（R2～4）					35,424千円
主な実施内容	コーディネーター委託料				16,119千円
	ツクリテ連携イベント委託料				6,000千円
	臨時職員賃金				8,007千円
	旅費				606千円
指標①	単位	指標値			
ツクリテ・人材バンク登録者数	人	初期値	R2	R3	R4
		137	142	147	152
指標の考え方	登録者数の増加は、ツクリテの市内定着及び地域の賑わい創出が促進されていることを示すことから、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援補助金				
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e				
事業目的・概要	<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。</p> <p>【概要】 ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行います。</p>				
事業費（R2～4）					7,200千円
主な実施内容	家賃補助				4,200千円
	改装費補助				3,000千円
指標①	単位	指標値			
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	初期値	R2	R3	R4
		2	2	2	2
指標の考え方	市内開業を目指すツクリテが補助金を活用することにより定着に結び付け、ツクリテ支援の一環となることから利用件数を指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	商業団体等事業費補助金				
総合計画の位置付け	①-2d、①-2a ①-1d、①-2c				
事業目的・概要	<p>【目的】 商業団体に対する各種補助金を交付することで、市街地を活性化することを目的とします。また、空き店舗の利活用を促進します。</p> <p>【概要】 商業団体等の活性化を支援するため、商店街等の商業団体が実施する販売促進活性化事業等の「商店街共同事業」や空き店舗活用事業等の「げんき商店街推進事業」に対して、事業費の一部を助成します。</p>				
事業費（R2～4）	24,040千円				
主な実施内容	商業団体等事業費補助金（5団体） げんき商店街推進事業費補助金（4団体） 商店街街路灯等電灯料補助金（9団体）			1,200千円 17,440千円 5,400千円	
指標①	単位	指標値			
通行量（平日1日）	人	初期値	R2	R3	R4
		5,148	5,251	5,251	5,251
指標の考え方					
補助金を活用することにより、商店街の活性化による来客が見込まれ、通行量も増加するものと考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額)</p> <p>⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)</p> <p>⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比)</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度 (★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やきものの歴史や伝統、文化、豊かな自然環境などを観光資源として活用し、地域経済の活性化につながる観光産業の振興を図ります。 ・六古窯を構成する6市町(瀬戸市・越前町・常滑市・甲賀市・丹波篠山市・備前市)が連携して、日本遺産としての魅力を国内外へ発信します。 ・日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力発信に取り組みます。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活かしたストーリー体験や学校を通じた普及活動 人材育成などの各事業や地域間連携によるPR 各種イベントの開催 インバウンド事業の実施 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
まるっとミュージアム推進	36,907千円	34,531千円	105,137千円
日本遺産魅力発信推進事業(六古窯)	4,184千円	4,472千円	3,034千円
合計	41,091千円	39,003千円	108,171千円
施策に係る財源内訳(一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		2,002千円	3千円
一般財源		37,001千円	108,168千円
合計		39,003千円	108,171千円

(3) 施策における重点事業

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進				
総合計画の位置付け	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e				
事業目的・概要	<p>【目的】 本市への観光誘客を図り、交流人口の拡大と地域経済の活性化につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 日本遺産認定を活かした本市の魅力や観光情報を発信し、国内外での知名度向上を図るとともに、「せとまちブランディング戦略」や「瀬戸市歴史文化基本構想」を踏まえ、本市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組みます。</p>				
事業費（R2～4）					105,137千円
主な実施内容	負担金（まるっとミュージアム・観光協会）			99,066千円	
指標 ①	単位	指標値			
観光来訪者数	人	初期値	R2	R3	R4
		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
指標の考え方	イベントの際の駐車場利用台数や回遊バス、電車の乗降者数、観光施設利用者数など明らかになる観光来訪者は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。				
指標 ②	単位	指標値			
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値	R2	R3	R4
		413,000	414,000	415,000	416,000
指標の考え方	市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられるため指標として設定。				
指標 ③	単位	指標値			
観光ツアー客受入数	人	初期値	R2	R3	R4
		3,000	3,000	3,000	3,000
指標の考え方	観光ツアー客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため指標として設定。				

【ものづくり商業振興課】

事業名	日本遺産魅力発信推進				
総合計画の位置付け	①-3a ①-3d、③-5d				
事業目的・概要	<p>【目的】 日本遺産の認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目指します。</p> <p>【概要】 六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行います。</p>				
事業費（R2～4）					3,034千円
主な実施内容	六古窯日本遺産活用協議会負担金 旅費 印刷製本費			1,500千円 934千円 600千円	
指標 ①	単位	指標値			
観光来訪者数	人	初期値	R2	R3	R4
		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
指標の考え方	イベントの際の駐車場利用台数や回遊バス、電車の乗降者数、観光施設利用者数など明らかになる観光来訪者は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。				
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に本市の魅力を発信することで、認知度の拡大を図ります。 ・市固有の魅力や価値を共有することで、市民の誇りと愛着の醸成を図ります。 ・上記2点を推進することで、定住促進を図ります。 		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p>	<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p>	<p>②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額）</p> <p>⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口の比）</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度（★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。）</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外に向けて、市の魅力を発信するシティプロモーションを推進します。 ・市民や企業等のネットワークを活用し、市の魅力を広く伝えます。 ・市の魅力をPRするため、多様なメディアを活用した戦略的なプロモーションを展開します。 		
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> せとまちサポーター講座 PRポスター・PR冊子作成 鉄道用広告 WEBマガジン・雑誌等記事掲載 ふるさと納税のPR 		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
シティプロモーション推進	4,736千円	5,990千円	18,000千円
ふるさと納税推進	736千円	1,610千円	4,830千円
合計	5,472千円	7,600千円	22,830千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市の債			
その他			180千円
一般財源		7,600千円	22,650千円
合計		7,600千円	22,830千円

(3) 施策における重点事業

【シティプロモーション課】

事業名	シティプロモーション推進				
総合計画の位置付け	①-3c、②-4b				
事業目的・概要	<p>【目的】 瀬戸の魅力を引き上げ、広く発信することにより、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図り、第6次瀬戸市総合計画の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現していくことを目的とします。</p> <p>【概要】 せとまちブランディング戦略に基づき、自然と共生しながら育まれてきた「ものづくり文化」や、やきものづくりとも深く関わってきた「里山・自然」に加え、「子ども・子育て」「教育」も含めた本市ならではの魅力を発信することで、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成など、市内外に向けて、シティプロモーションを実施します。</p>				
事業費（R2～4）	18,000千円				
主な実施内容	せとまちサポーター講座 PRポスター・PR冊子作成 鉄道用広告 Webマガジン・Web広告掲載 雑誌等記事掲載				600千円 2,952千円 900千円 1,500千円 1,200千円
指標①	単位	指標値			
市ホームページ・全ページ閲覧数	件	初期値	R2	R3	R4
		4,022,000	4,434,000	4,655,000	4,887,000
指標の考え方					
市ホームページ・全ページ閲覧数は、本市の認知度の拡大及び市民の誇りと愛着の醸成につながると考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
市民が瀬戸市の魅力をPRした件数（累計）	件	初期値	R2	R3	R4
		4,700	8,700	10,700	12,700
指標の考え方					
市民からのPR件数は、本市の認知度の拡大及び市民の誇りと愛着の醸成につながると考えられるため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【政策推進課】

事業名	ふるさと納税推進				
総合計画の位置付け	①-3c				
事業目的・概要	<p>【目的】 ふるさと納税制度を活用し、本市の魅力や取組みを発信するとともに、多くの方に関心を持っていただくためのシティプロモーションにつなげていくことを目的とします。</p> <p>【概要】 本市で展開する各種施策を紹介し、それらに充てる財源となる寄附金をふるさと納税制度を活用して募るとともに、返礼品として市内で活躍するツクリテの作品などをお届けし、寄附者とツクリテと瀬戸市をつなぎます。本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図ります。</p>				
事業費（R2～4）	4,830千円				
主な実施内容	クレジット決済手数料 返礼品発送業務委託料 Webサービス利用料				165千円 4,500千円 165千円
指標①	単位	指標値			
ふるさと納税制度による寄附者数	件	初期値	R2	R3	R4
		100	110	120	120
指標の考え方					
地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。 後継者育成に取り組み技術伝承を図ることで、継承者不足対策を行います。 	
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ（製造品出荷額等） ③働く人の付加価値を生む力（就業者1人あたり市内総生産） ⑤雇用の多さ（市内事業所の従業者数） ⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口の比） ⑫雇用の充実実感度（★働く場が多くあると思いますか。） ⑮自然・歴史文化の満足度（★自然や伝統・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」を他の人におすすめすることができると思いますか。）
	<p>必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組みます。 瀬戸焼の知名度向上のために陶磁器関連イベント等に出展します。 	
<p>主な実施内容</p>	<p>瀬戸焼振興ビジョン推進関連事業（瀬戸焼振興協会負担金）</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
瀬戸焼振興	10,162千円	10,053千円	30,154千円
合計	10,162千円	10,053千円	30,154千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		10,053千円	30,154千円
合計		10,053千円	30,154千円

(3) 施策における重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名		瀬戸焼振興				
総合計画の位置付け		①-3e ①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b				
事業目的・概要		<p>【目的】 高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化されることを目的とします。</p> <p>【概要】 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組みます。</p>				
事業費（R2～4）		30,154千円				
主な実施内容		瀬戸焼振興協会負担金		28,500千円		
		陶器の日実行委員会負担金		1,107千円		
		やきもの産地交流連携推進協議会負担金		300千円		
指標①		単位	指標値			
食卓用・ちゅう房用陶磁器及び陶磁器置物の付加価値額		億円	初期値	R2	R3	R4
			14.9	15.4	15.9	15.9
指標の考え方						
陶磁器等の付加価値額の増加は、陶磁器産業が付加価値の高い産業へと転換が図られた結果が反映されていると考えられることから、事業結果を測る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
			初期値	R2	R3	R4
指標の考え方						
指標③		単位	指標値			
			初期値	R2	R3	R4
指標の考え方						

①-5a

広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路の整備を進めます。 ・ 幹線道路や工業用地、周辺施設等へのアクセスを向上させる道路の整備を進めます。 ・ 利便性の高い道路網を形成することで、定住の促進を図ります。 			
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ（製造品出荷額等） ②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額） ⑧土地の価値（住宅地の平均価格） ⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口との比） 	
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業用地へのアクセス向上など、産業の基盤となる幹線道路を整備します。 ・ 幹線道路へのアクセス向上を目的とした道路を整備します。 ・ 生活利便の向上を目的とした道路を整備します。 		
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 物件調査、物件移転補償（陣屋線整備） 事業用地取得（陣屋線整備ほか） 道路改良工事（幡中南菱野線整備ほか） 		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
陣屋線整備	63,982千円	173,500千円	811,141千円
幡中南菱野線整備	-千円	68,545千円	456,100千円
合計	63,982千円	242,045千円	1,267,241千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金		9,100千円	49,800千円
県支出金			40,950千円
市債		40,600千円	326,900千円
その他			206,000千円
一般財源		192,345千円	643,591千円
合計		242,045千円	1,267,241千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名	陣屋線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路整備し、都市機能の強化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線全長 1,640mのうち小金町から都市計画道路十三橋線までの延長約 400m、幅員 20mの道路整備を行います。</p>				
事業費（R2～4）					811,141 千円
主な実施内容	事業用地取得				154,000 千円
	橋梁基本実施設計				13,000 千円
	公社所有地買戻し				82,191 千円
	物件移転補償				272,000 千円
	道路改良工事				63,000 千円
指標 ①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		5	100	100	100
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値	R2	R3	R4
		24	46	59	71
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	0	0	0
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

【建設課】

事業名	幡中南菱野線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 新たな工業用地や周辺施設へのアクセス道路を整備し、企業や市民活動の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 （仮）新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に示した「（仮）新 DRP 構想地区」に人や車が安全にアクセスできるよう市道幡中南菱野線の道路整備を進めます。</p>				
事業費（R2～4）					456,100 千円
主な実施内容	道路改良工事				415,000 千円
	事業用地取得				23,100 千円
指標 ①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		44	100	100	100
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	100	100	100
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	36	54	74
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を進めます。</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑨鉄道の利用（年間の駅利用者数）</p> <p>⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口との比）</p> <p>⑭公共交通の満足度（★公共交通は、日常生活を送るうえで満足できる交通手段だと思いませんか。）</p>
	<p>必要な取組み</p> <p>・公共交通の利用促進策、交通行動の変容促進施策等を実施します。</p>	
	<p>主な実施内容</p> <p>市内基幹バスの運行負担金</p> <p>コミュニティバスの運行負担金</p> <p>菱野団地住民バスの運行負担金</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
公共交通維持・活性化	161,609千円	147,033千円	443,356千円
合計	161,609千円	147,033千円	443,356千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			2,750千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		147,033千円	440,606千円
合計		147,033千円	443,356千円

(3) 施策における重点事業

【都市計画課】

事業名	公共交通維持・活性化				
総合計画の位置付け	①-5e、①-5g				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた市内基幹バス及びコミュニティバス、住民バスの運行を目的とします。</p> <p>【概要】 公共交通の維持・活性化を図るため、公共交通の利用促進策、交通行動の変容促進施策等を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					443,356千円
主な実施内容	市内基幹バス運行負担金 コミュニティバス運行負担金 菱野団地住民バス運行負担金			266,100千円 162,000千円 10,500千円	
指標①	単位	指標値			
コミュニティ交通の合計収支率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	15	15	15
指標の考え方					
コミュニティ交通の合計収支率は、持続可能な公共交通の実現に向けて、運行経費及び運送収入が反映されるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

②-1a 子育て総合支援センターの創設

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・若者・子育てに関する総合相談を行います。 相談と合わせて、個々に応じた情報を提供し、様々な機関と連携して支援することで、安心して子育てができ、子ども若者がそれぞれの自立に向かって健やかに育つことを支援します。 	
都市像達成までの考え方		都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標) <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。)
	必要な取組み <ul style="list-style-type: none"> 身近な場所での出張相談を含め、子ども・若者・子育て全般に関する総合相談を実施し、子ども・若者とその家族に寄り添うことで、不安を取り除くとともに、必要な専門的支援につなぎます。 近年増加している不登校・ひきこもり・貧困など困難を抱える子ども若者支援に関し、関係機関、NPO、市民との協働をすすめ、子ども若者支援の充実をはかり、切れ目のない支援に取り組みます。 	
主な実施内容	子育て総合支援センター（子ども・若者と子育てに関する総合相談窓口）運営	
	ネットワーク型の子育て支援体制の強化（子育て支援に取り組む市民・団体・公的機関など多様な主体との協働）	
	「子育て支援サイト（せとっ子ねっと）、子育てガイド等」による子育て情報の発信	
不登校・ひきこもり・貧困など困難を抱える子ども若者支援の実施		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
子育て総合支援センター運営	3,701千円	938千円	2,992千円
子ども若者支援	-千円	124千円	1,356千円
合計	3,701千円	1,062千円	4,348千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金		3,317千円	11,007千円
県支出金		3,317千円	11,007千円
市債			
その他		10千円	
一般財源		▲5,582千円	▲17,666千円
合計		1,062千円	4,348千円

(3) 施策における重点事業

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営				
総合計画の位置付け	②-1a ②-1d、②-3c、②-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 安心して子育てができ、子ども・若者がそれぞれの自立に向かって健やかに育つまちの実現を目的とします。</p> <p>【概要】 保育士及び保健師が、子ども・若者と子育てに関する総合相談業務を行っています。主な業務として、①子ども・若者と子育てに関する総合相談、②相談の記録・分析から課題把握・対策立案、③瀬戸市の特徴であるネットワーク型の子育て支援体制（子育て支援に取り組む市民・団体・公的機関など多様な主体との協働）の強化に取り組みます。</p>				
事業費（R2～4）					2,992千円
主な実施内容	子育て総合支援センター運営				2,992千円
指標①	単位	指標値			
相談者数	人	初期値	R2	R3	R4
		1,000	1,000	1,000	1,000
指標の考え方					
子ども・若者とその家族が困った時に気軽に相談できることが、不安軽減や専門支援につながる契機となることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【こども未来課】

事業名	子ども若者支援				
総合計画の位置付け	②-1a ②-1i ②-1k ②-3d ③-3g				
事業目的・概要	<p>【目的】 関係機関、NPO、市民と協働する切れ目ない支援により、社会的自立に困難を有する子ども若者を含む、全ての子ども若者が、健やかに成長し社会に羽ばたくことを、まち全体で応援します。</p> <p>【概要】 近年増加する不登校、ひきこもり、貧困などの社会的自立に困難を有する子ども若者に対し、関係機関、NPO、市民と協働し、子ども若者やその家族に必要な情報や機会等を提供することにより、その社会的自立を支援します。</p>				
事業費（R2～4）					1,356千円
主な実施内容	子ども若者支援				1,356千円
指標①	単位	指標値			
相談・支援につながった若者とその家族の数(延べ人数)	人	初期値	R2	R3	R4
		45	90	90	90
指標の考え方					
地域若者サポートステーションによる若者自立就労相談、若者自立就労支援セミナー、不登校・ひきこもりの家族のおしゃべり会、ひきこもりアウトリーチ等への参加・利用者数は、ひきこもり等の若者やその家族が、相談窓口を通じて支援につながったことを示す数字であるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

②-1b

妊娠・出産への支援

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。 ・妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。) </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師などの専門家の派遣や産後うつの早期発見など、産前産後にかかる健康管理の支援を行います。 ・出産を支援し、経済的な負担を軽減します。 ・女性のがん検診など、予防にかかるメニューの充実を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<p>特定妊婦に対する助産師やサポーターの派遣</p> <p>妊産婦、乳児の健診費用の助成</p> <p>一般不妊治療費助成</p> <p>子宮がんHPV検査</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
産前・産後支援	6千円	865千円	1,866千円
妊産婦・乳児健康診査	93,026千円	93,989千円	280,137千円
一般不妊治療費等助成金	1,704千円	2,037千円	5,886千円
がん検診	279,945千円	292,641千円	879,316千円
合計	374,681千円	389,532千円	1,167,205千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金		4,850千円	11,913千円
県支出金		1,646千円	1,542千円
市その他		6,634千円	16,380千円
一般財源		376,402千円	1,137,370千円
合計		389,532千円	1,167,205千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	産前・産後支援				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 産前や産後の母子に対して、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援することを目的とします。</p> <p>【概要】 専門スタッフが育児手技の指導や授乳に関する助言、保健指導、心理的支援や相談に応じます。利用者の状況に応じて、サポーターが、沐浴介助など育児に関することや、家事に関するサポートを行います。</p>				
事業費（R2～4）	1,866千円				
主な実施内容	助産師賃金等 助産師報償費 サポーター報償費 心理士等のスーパーバイザー報償費			333千円 72千円 1,347千円 90千円	
指標①	単位	指標値			
サポーター登録者数	人	初期値	R2	R3	R4
		22	30	35	35
指標の考え方					
ハイリスク妊婦や産婦に対して、手厚い子育て支援を行うこととなり、虐待予防につながると考えられることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
スーパーバイザー相談開催数	回	初期値	R2	R3	R4
		0	3	3	3
指標の考え方					
サポーターに対して、専門的心理的サポートを定期的に行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【健康課】

事業名	妊産婦・乳児健康診査				
総合計画の位置付け	②-1b ②-1c、③-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 妊産婦・乳児の健康保持・増進及び異常の早期発見・早期治療を図るとともに、経済的負担の軽減を目的とします。</p> <p>【概要】 妊婦健診14回、産婦健診1回、乳幼児健診2回(1か月頃、10か月頃)、妊産婦歯科健診1回について補助券を使用し、医療機関や助産所等で健診を実施します。</p>				
事業費（R2～4）	280,137千円				
主な実施内容	委託料（妊産婦・乳児健康診査）（妊産婦歯科健診） 扶助費			268,392千円 9,000千円	
指標①	単位	指標値			
妊婦健診（1回目）受診率	%	初期値	R2	R3	R4
		97.8	100	100	100
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、妊娠期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
乳児健診（1回目）受診率	%	初期値	R2	R3	R4
		88.1	96	96	96
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、乳児の発育発達の確認をすることが重要であるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
産婦健診（1回目）受診率	%	初期値	R2	R3	R4
		87.2	96	96	96
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、産褥期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。					

事業名	一般不妊治療費等助成金				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 不妊に悩む夫婦に対し、一般不妊治療費等に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の充実を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 対象者に対して、ホルモン療法、人工授精等の一般不妊治療やこれに伴う検査・調剤費等の医療費の本人負担額の1/2以内の額、限度額5万円/1年度で助成します。</p>				
事業費（R2～4）					5,886千円
主な実施内容	助成金				5,886千円
指標①	単位	指標値			
助成組数	組	初期値	R2	R3	R4
		50	57	57	57
指標の考え方					
不妊に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	がん検診				
総合計画の位置付け	②-1b、③-1c、①-4f ③-1a				
事業目的・概要	<p>【目的】 「がん」の早期発見・早期治療を目指して、健康寿命の延伸、医療費の抑制を目的とします。</p> <p>【概要】 胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施する。子宮頸がんの発症年齢の低年齢化、30歳代の子宮頸がんの増加と相反し受診率の低さが問題である。子宮頸がん検診と同時に実施できることから、負担が少なく健診の付加価値と若年層の受診促進を見込めるHPV検査を平成29年度から導入しています。</p>				
事業費（R2～4）					879,316千円
主な実施内容	各がん検診委託料				855,211千円
指標①	単位	指標値			
子宮がんHPV受診率	%	初期値	R2	R3	R4
		22	22	22	22
指標の考え方					
子宮頸がん検診にHPV検査を新たにオプションで始めることで、受診率の向上につながると考えられることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	R2	R3	R4
		0.13	0.13	0.13	0.13
指標の考え方					
がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（胃がん検診：0.11%以上）し、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	R2	R3	R4
		0.05	0.05	0.05	0.05
指標の考え方					
がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（肺がん検診：0.03%以上）し、指標として設定。					

②-1c

子どもの健康の保持・増進

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・ 学齢期の児童の生活習慣改善を行い、健康増進を図ります。</p>	
<p>向上させる指標 都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑧学校生活の充実（長期欠席児童・生徒数の割合）</p> <p>⑩子育て支援の満足度（★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。）</p>
	<p>必要な取組み</p> <p>・ 児童を対象とした健康診査を実施し、肥満傾向等のある児童とその家族への栄養指導・運動指導を実施することで、生活習慣病への対策を図ります。</p>	
	<p>主な実施内容</p> <p>児童生活習慣病対策（血液検査・フォロー教室等）</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
児童生活習慣病対策	4,972千円	9,185千円	16,999千円
合計	4,972千円	9,185千円	16,999千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		150千円	
一般財源		9,035千円	16,999千円
合計		9,185千円	16,999千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	児童生活習慣病対策				
総合計画の位置付け	②-1c、②-2i ②-3g、③-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 児童及びその家族の生活習慣の改善を目的とします。</p> <p>【概要】 児童を対象とした健康診査を実施するとともに、肥満傾向等のある児童とその家族への栄養指導・運動指導を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					16,999千円
主な実施内容	小学校血液検査委託料				13,896千円
	フォロー教室委託料				2,596千円
	指導用パンフレット				20千円
指標 ①	単位	指標値			
要注意者への個別フォロー率（C・D判定で指導希望があった家庭）	%	初期値	R2	R3	R4
		63	100	100	0
指標の考え方					
結果を踏まえ、要注意児童への生活習慣改善指導を個別的に実施することが重要であるため、指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
フォロー教室参加児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		30	30	30	0
指標の考え方					
家族を含めた栄養指導や運動指導等を継続的に実施することが、生活習慣の改善につながることから指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
採血実施小学校率	%	初期値	R2	R3	R4
		100	100	100	0
指標の考え方					
全校で実施できる体制は、児童の生活習慣病予防対策に必要であるとの考えから指標として設定。					

②-1d

子育てサービスの整備・充実

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備します。 多様な保育ニーズに応じた保育サービスを提供します。 保育の質の向上に取り組みます。 放課後児童の健全な育成と安心・安全な居場所づくりに取り組みます。 	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)</p> <p>②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合)</p> <p>⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> <p>⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備し、低年齢児の受け入れを拡大します。 多様な保育ニーズに対応するため、障害児保育の充実を図ります。 安心安全な保育の充実に向けて、0歳児の事故防止に向けた取組みを強化します。 すべての子どもたちが安全・安心で居心地よく過ごせる放課後学級・児童クラブを整備・充実します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育所及び小規模保育事業所の新規開設をはじめとした待機児童解消のための取組み 障害児保育実施園の拡充、育休退園制度の段階的廃止 保育所における第三者評価の導入、保育士の処遇改善 安心安全な保育設備や体制の構築 放課後学級・児童クラブの増設、放課後児童支援員の処遇改善及びキャリアアップの支援 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
民間保育所入所	1,154,310千円	1,248,148千円	3,946,674千円
地域型保育給付	44,565千円	83,174千円	391,314千円
施設型給付	21,984千円	27,119千円	110,232千円
小規模保育事業所運営費等補助金	63,505千円	4,206千円	18,268千円
保育所管理運営	496,878千円	564,328千円	1,728,762千円
民間保育所運営費補助金	120,649千円	147,098千円	457,670千円
公立保育所運営	175,945千円	184,575千円	555,860千円
休日保育	6,000千円	6,000千円	18,000千円
放課後学級運営	-千円	-千円	218,947千円
児童クラブ運営	-千円	-千円	623,055千円
合計	2,083,836千円	2,264,648千円	8,068,782千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金		460,199千円	2,143,020千円
県支出金		242,466千円	1,316,115千円
市債			
その他		572,369千円	783,464千円
一般財源		989,614千円	3,826,183千円
合計		2,264,648千円	8,068,782千円

(3) 施策における重点事業

【保育課】

事業名	民間保育所入所				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 民間保育所を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出する。</p>				
事業費（R2～4）					3,946,674千円
主な実施内容	民間保育所委託費（13園）			3,946,674千円	
指標①	単位	指標値			
民間保育所定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		1,010	1,070	1,070	1,070
指標の考え方					
入所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方					
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【保育課】

事業名	地域型保育給付				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 0歳児から2歳児までの小規模保育施設など地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき、入所人数に応じた給付費を支給する。</p>				
事業費（R2～4）					391,314千円
主な実施内容	地域型保育給付費（市内：松ヶ丘共同保育所・やまぐち保育園・めいてつ保育ステーション尾張瀬戸ぼっぼ園） 地域型保育給付費（市外）			380,952千円 10,362千円	
指標①	単位	指標値			
小規模保育施設定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		38	57	57	57
指標の考え方					
小規模保育施設定員数は、安定した受け入れ態勢の確保を示しており、保育ニーズに応え適切に事業が行われていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【保育課】

事業名	施設型給付				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 子ども・子育て支援新制度へ移行した幼稚園等、施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき、入所人数に応じた給付費を支給する。</p>				
事業費（R2～4）	110,232千円				
主な実施内容	施設型給付費（市内：雪の聖母幼稚園） 施設型給付費（市外）			102,471千円 7,761千円	
指標①	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【保育課】

事業名	小規模保育事業所運営費等補助金				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 0歳児から2歳児までの小規模保育事業所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育など保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>				
事業費（R2～4）	18,268千円				
主な実施内容	延長保育事業費 週40時間勤務実施費 低年齢児保育促進事業費			2,700千円 4,006千円 8,694千円	
指標①	単位	指標値			
小規模保育施設定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		38	57	57	57
指標の考え方	小規模保育施設定員数は、安定した受け入れ態勢の確保を示しており、保育ニーズに応え適切に事業が行われていると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	保育所管理運営				
総合計画の位置付け	②-1d、②-1e ①-4a ②-1e				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 公立保育所において給食の提供をはじめ、乳児保育、延長保育、障害児保育など保護者の保育ニーズに応じた保育体制を整備し、子育て支援を行う。</p>				
事業費（R2～4）	1,728,762千円				
主な実施内容	臨時保育士等賃金	920,166千円			
	給食業務委託料	179,388千円			
	保育所給食賄材料費	243,033千円			
指標①	単位	指標値			
公立保育所定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		1,160	1,160	1,160	1,160
指標の考え方	公立園定員数は、公立園の整備が普及し、事業が適切に行われていることを示していると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	民間保育所運営費補助金				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>				
事業費（R2～4）	457,670千円				
主な実施内容	延長保育事業費	185,454千円			
	1歳児保育加配実施費	18,000千円			
	障害児受入実施費	12,000千円			
	長時間保育実施費	69,093千円			
	低年齢児保育促進事業費	67,428千円			
	保育士宿舍借り上げ支援事業費	21,384千円			
指標①	単位	指標値			
民間保育所定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		1,010	1,070	1,070	1,070
指標の考え方	入所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	公立保育所運営				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 低年齢児保育、延長保育、障害児保育などの多様なニーズに対応するため、市内2か所の公立保育所の運営を委託する。</p>				
事業費（R2～4）					555,860千円
主な実施内容	公設民営保育所委託料（こうはん保育園・幡山保育園）			555,860千円	
指標①	単位	指標値			
公設民営保育所定員数	人	初期値	R2	R3	R4
		140	140	140	140
指標の考え方					
公設民営保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		61	0	0	0
指標の考え方					
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	休日保育				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 保育サービスを充実させるため、民間保育園において休日保育を実施する。</p>				
事業費（R2～4）					18,000千円
主な実施内容	休日保育委託料（アスク新瀬戸保育園・東保育園）			18,000千円	
指標①	単位	指標値			
休日保育利用者数	人	初期値	R2	R3	R4
		900	900	900	900
指標の考え方					
利用者数は、事業の普及啓発および成果を測ることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	放課後学級運営				
総合計画の位置付け	②-1d、②-3f ②-3g				
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもたちに、安全・安心で居心地の良い放課後の遊び場を提供することを目的とする。</p> <p>【概要】 放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性・創造性・社会性を育み、地域住民との交流を通して地域と一体となって子どもを見守る。令和2年度に14校で開設され、16校全ての小学校の児童による利用が可能な体制となる。</p>				
事業費（R2～4）	218,947千円				
主な実施内容	委託料			204,628千円	
指標①	単位	指標値			
「放課後学級が楽しい」と思う児童の割合	%	初期値	R2	R3	R4
		93	95	95	95
指標の考え方	放課後学級を利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい遊び場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	児童クラブ運営				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a ②-3g				
事業目的・概要	<p>【目的】 児童の健全育成と、仕事と子育ての両立支援を目的とする。</p> <p>【概要】 小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後等に適切な遊びの場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図るもの。なお、運営については、公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行う。令和2年度には新規開設等により児童クラブ数は28（定員増60人以上）となる。</p>				
事業費（R2～4）	623,055千円				
主な実施内容	児童クラブ業務委託 児童クラブ活動補助金			183,741千円 439,314千円	
指標①	単位	指標値			
「放課後児童クラブが楽しい」と思う児童の割合	%	初期値	R2	R3	R4
		92	95	95	95
指標の考え方	放課後児童クラブを利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい生活の場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定。				
指標②	単位	指標値			
放課後児童クラブの待機児童数	人	初期値	R2	R3	R4
		0	0	0	0
指標の考え方	保護者の就労等により預かりが必要な児童のすべてが、放課後児童クラブで過ごせることを示すものと考えられるため、指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

②-2b

将来を見据えた教育の実施

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の向上に向けて、小中一貫教育を推進し、将来の社会に対応した人材の育成に取り組むとともに、学校を支援する地域住民や団体などと学校とが相互に連携・協働することで、地域とともにある学校づくりを目指します。 ・小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数の割合) ⑬教育への満足度 (★授業の内容がよくわかると回答した中学生(3年生)の割合) </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の向上に向けて、小中一貫教育を推進し、将来の社会に対応した人材育成を行います。 ・瀬戸で学ぶ子どもたちが基礎的、基本的学力を身につけられるよう、学校教育の充実を図るとともに、「自ら考え、学び、生き抜く力」をより一層育成できるような特色のあるカリキュラムづくりに取り組みます。 ・学習環境の整備と向上を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫校の整備 小中一貫教育の推進 小中学校大規模改造工事

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
小中一貫校整備	953,390千円	4,491,265千円	746,557千円
小学校施設整備	414,065千円	206,608千円	1,063,727千円
中学校施設整備	229,347千円	205,075千円	822,540千円
合計	1,596,802千円	4,902,948千円	2,632,824千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金		1,605,117千円	310,427千円
県支出金		2,019,200千円	1,228,000千円
市その他		813,100千円	731,676千円
一般財源		465,531千円	362,721千円
合計		4,902,948千円	2,632,824千円

(3) 施策における重点事業

【教育政策課】

事業名	小中一貫校整備				
総合計画の位置付け	②-2b ①-4b ②-1f ②-2c				
事業目的・概要	<p>【目的】 教育環境の向上に向けて、小中一貫教育を推進し、将来の社会に対応した人材育成を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 瀬戸市の将来を担う子どもたちが幅広い知識や確かな学力を身につけて成長していくための学習環境の整備に取り組み、「瀬戸で学びたい、瀬戸で育てたい」と子どもたちや保護者に評価されるような小中一貫教育などの新しい学校教育を展開していきます。</p>				
事業費（R2～4）					746,557千円
主な実施内容	バス定期券補助金 路線バス負担金 小中一貫校建設工事費			77,955千円 119,400千円 500,000千円	
指標①	単位	指標値			
小中一貫校整備率	%	初期値	R2	R3	R4
		94	100	100	100
指標の考え方	小中一貫校整備率は、工事の進捗を管理し、成果を適切に把握できるものであるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【教育政策課】

事業名	小学校施設整備				
総合計画の位置付け	②-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 小学校施設を健全な状態に保つことを目的とします。</p> <p>【概要】 児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					1,063,727千円
主な実施内容	幡山東小学校増築・改造工事 東山小学校大規模改修工事 長根小学校大規模改修工事 掛川小学校校舎トイレ改修工事 掛川小学校屋内運動場トイレ改修工事 水野小学校外1校長寿命化調査業務委託 效範小学校外1校長寿命化調査業務委託			285,334千円 224,000千円 385,226千円 29,200千円 6,000千円 5,300千円 5,300千円	
指標①	単位	指標値			
大規模改修工事	校	初期値	R2	R3	R4
		0	1	1	2
指標の考え方	大規模改修工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	中学校施設整備				
総合計画の位置付け	②-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 中学校施設を健全な状態に保つことを目的とします。</p> <p>【概要】 生徒の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施します。</p>				
事業費（R2～4）					822,540千円
主な実施内容	水野中学校大規模改修工事 幡山中学校大規模改修工事 幡山中学校校舎トイレ改修工事 幡山中学校屋内運動場トイレ改修工事 水無瀬中学校長寿命化調査業務委託			212,000千円 514,057千円 28,000千円 11,600千円 4,700千円	
指標①	単位	指標値			
大規模改修工事	校	初期値	R2	R3	R4
		0	1	1	2
指標の考え方					
大規模改修工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(3) 施策における重点事業

【学校教育課】

事業名	適応指導推進				
総合計画の位置付け	②-2g				
事業目的・概要	<p>【目的】 登校できない児童生徒が学校復帰をめざして通級することを目的とします。</p> <p>【概要】 適応指導教室（オアシス21）においては心理相談員（スクールカウンセラー）、指導員等を活用して不登校児童生徒の学校復帰を支援するとともに、学校においては保護者や児童生徒からの相談に対応するため、学校巡回の心理相談員（スクールカウンセラー）を配置します。</p>				
事業費（R2～4）					55,011千円
主な実施内容	適応指導教室臨時職員賃金 適応対策事業報償費			26,019千円 12,576千円	
指標①	単位	指標値			
不登校である小学校児童の割合	%	初期値	R2	R3	R4
		0.7	0.7	0.7	0.7
指標の考え方					
不登校である小学校児童の割合は、適応指導教室等の実施による小学校への児童の復帰の成果を示すものであることから、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
不登校である中学校生徒割合	%	初期値	R2	R3	R4
		4.1	4.1	4.1	4.1
指標の考え方					
不登校である中学校生徒の割合は、適応指導教室等の実施による中学校への生徒の復帰の成果を示すものであることから、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【学校教育課】

事業名	学校支援				
総合計画の位置付け	②-2g、②-2f、②-2h				
事業目的・概要	<p>【目的】 各学校の実情に応じ、学校生活における個別の支援を必要とする児童生徒をサポートすることを目的とします。</p> <p>【概要】 特別支援教育支援員、学校サポーターの配置により学校生活の補助を、スクールソーシャルワーカーの配置により学校及び外部機関との連携をします。</p>				
事業費（R2～4）					139,614千円
主な実施内容	特別支援教育支援員 スクールソーシャルワーカー 学校サポーター			115,005千円 17,472千円	
指標①	単位	指標値			
特別支援教育支援員の数	人	初期値	R2	R3	R4
		16	16	16	16
指標の考え方					
特別支援教育支援員の数は、特別支援教育支援員の配置によって学校生活において安全確保や個別支援を必要とする児童生徒に対する支援体制が整っていることを示すと考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

②-5a

公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。 公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。 	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合) ⑫地域の子育て・教育環境満足度 (★豊かな人間性や学ぶ力を育てるよう、地域全体で子どもの教育に関わっていると思いますか。)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学できるよう通学路や歩道を整備します。 公園施設の長寿命化を図ります。 公園施設の適正配置等を検討します。 	
<p>主な実施内容</p>	<p>事業用地取得 (品野曾野線整備)</p>	
	<p>道路改良工事 (品野曾野線整備ほか)</p>	
	<p>道路維持管理</p>	
	<p>都市公園の安全・安心対策</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
品野曾野線整備	4,618千円	142,390千円	143,090千円
道路維持管理	364,874千円	254,410千円	1,001,194千円
公園施設整備	136,913千円	172,649千円	445,397千円
合計	506,405千円	569,449千円	1,589,681千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金		41,980千円	72,612千円
県支出金			
市債		67,400千円	101,700千円
その他		91千円	265,060千円
一般財源		459,978千円	1,150,309千円
合計		569,449千円	1,589,681千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名		品野曽野線整備				
総合計画の位置付け		②-5a				
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤の整備を目的とします。</p> <p>【概要】 下品野小学校の通学路として多くの児童が利用している品野曽野線について、通学路の安全を確保するため、市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行います。</p>				
事業費（R2～4）		143,090千円				
主な実施内容		物件調査 事業用地取得 代替地取得 物件移転補償 道路改良工事			4,500千円 14,000千円 40,000千円 13,500千円 66,500千円	
指標①		単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率		%	初期値	R2	R3	R4
			100	100	100	100
指標の考え方						
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
事業用地取得率		%	初期値	R2	R3	R4
			0	100	100	100
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標③		単位	指標値			
道路整備率		%	初期値	R2	R3	R4
			0	0	50	100
指標の考え方						
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

【維持管理課】

事業名		道路維持管理				
総合計画の位置付け		②-5a ①-5b、③-4b				
事業目的・概要		<p>【目的】 道路の安全性の向上と、きれいな環境の維持を図ることにより、住みやすく魅力的な都市基盤の整備を目的とします。</p> <p>【概要】 道路側溝の補修及び舗装の打替などにより道路施設を維持し、延命化を図ります。また、除草、樹木伐採を行い道路の安全と環境維持に努めます。</p>				
事業費（R2～4）		1,001,194千円				
主な実施内容		道路及び側溝修繕 道路の草刈・清掃等（市内環境美化推進含む） 包括的委託検討業務等 歩道リフレッシュ工事			513,254千円 387,126千円 25,700千円 30,000千円	
指標①		単位	指標値			
市民からの要望に対する処理率		%	初期値	R2	R3	R4
			85	85	85	85
指標の考え方						
処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を計る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
			初期値	R2	R3	R4
指標の考え方						
指標③		単位	指標値			
			初期値	R2	R3	R4
指標の考え方						

事業名	公園施設整備				
総合計画の位置付け	②-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 公園施設の整備と管理、環境の向上を努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めることを目的とします。</p> <p>【概要】 公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行います。</p>				
事業費（R2～4）	445,397千円				
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕		33,900千円		
	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場環境整備業務委託		135,200千円		
	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等整備事業		16,500千円		
	都市公園、自然児童遊園指定管理料		97,032千円		
	都市公園 安全・安心対策事業		120,000千円		
指標①	単位	指標値			
市民からの要望に対する処理率	%	初期値	R2	R3	R4
		98	98	98	98
指標の考え方					
処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を計る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

②-5b

面的整備事業による新たなまちづくり

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・面的整備による新たなまちづくりを行います。</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>	<p>向上させる指標</p>	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> <p>⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。)</p> <p>⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)</p> </div> </div>
	<p>必要な取組み</p>	<p>・鉄道駅周辺などに、都市機能が集約された魅力的で利便性の高いまちづくりを進めます。</p>
	<p>主な実施内容</p>	<p>区画整理事業調査</p> <p>都市計画決定図書等作成</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
中水野駅地区区画整理事業	-千円	42,600千円	85,000千円
合計	-千円	42,600千円	85,000千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		42,600千円	85,000千円
合計		42,600千円	85,000千円

(3) 施策における重点事業

【都市計画課】

事業名		中水野駅地区区画整理事業			
総合計画の位置付け		②-5b			
事業目的・概要		<p>【目的】 中水野駅地区の区画整理事業を促進することを目的とします。</p> <p>【概要】 愛知環状鉄道の中水野駅周辺を、土地区画整理事業により都市施設整備と居住機能や子育て支援機能、商業機能などの新たな都市機能の誘導を図り、水野地域の拠点として整備します。</p>			
事業費（R2～4）		85,000千円			
主な実施内容		ボーリング調査業務委託		5,000千円	
		都市計画決定・市街化編入図書作成業務委託		5,000千円	
		地区界測量調査業務委託		15,000千円	
		区画整理事業調査業務委託		32,000千円	
指標①		単位	指標値		
事業認可進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	25	50	100
指標の考え方					
区画整理事業の事業認可を取得するまでに必要な手続等（①仮同意、②都市計画決定、③本同意、④事業認可）の進捗率を指標として設定。					
指標②		単位	指標値		
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③		単位	指標値		
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> <p>⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。)</p> <p>⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)</p>
	<p>必要な取組み</p> <p>・中心拠点・地域拠点における都市機能・居住機能の設定や、拠点間を結ぶ交通ネットワーク網の構築を進めます。</p>	
	<p>主な実施内容</p> <p>立地適正化計画策定</p> <p>総合交通戦略策定</p> <p>都市計画基本図策定</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
都市計画等策定	51,282千円	17,173千円	44,647千円
合計	51,282千円	17,173千円	44,647千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金			2,800千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		17,173千円	41,847千円
合計		17,173千円	44,647千円

(3) 施策における重点事業

【都市計画課】

事業名		都市計画等策定			
総合計画の位置付け		②-5c ①-5d、①-5e			
事業目的・概要		<p>【目的】 都市計画マスタープランで示した「多極ネットワーク型コンパクト構造」の実現に向けて、持続可能でコンパクトな都市づくりを進め、定住促進につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体化を図り、コンパクトな都市づくりを進めるために、立地適正化計画等の策定を進めます。</p>			
事業費（R2～4）		44,647千円			
主な実施内容		立地適正化計画の策定		8,707千円	
		総合交通戦略の策定		5,504千円	
		都市計画基本図の作成		15,000千円	
		都市計画基礎調査		8,900千円	
指標①		単位	指標値		
立地適正化計画策定地区数	地区	初期値	R2	R3	R4
		0	3	3	3
指標の考え方					
計画策定地区数は、市内を5つの地域に区分する都市計画マスタープランの地域別構想に基づき、立地適正化計画策定の進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標②		単位	指標値		
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③		単位	指標値		
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者と連携して駅機能の充実を図り、利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりを推進します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが利用しやすい駅となるよう、鉄道駅のバリアフリー化を進めます。 ・改札口や踏切など駅周辺を整備し、駅機能の充実を図ります。 	
	<p>主な実施内容</p> <p>名鉄瀬戸線水野駅踏切拡幅整備設計・工事負担金</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
水野駅北口整備	15,444千円	289,165千円	98,800千円
合計	15,444千円	289,165千円	98,800千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2～4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債		45,900千円	
その他			
一般財源		243,265千円	98,800千円
合計		289,165千円	98,800千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名		水野駅北口整備			
総合計画の位置付け		②-5d			
事業目的・概要		<p>【目的】 住みよい街づくりを推進するため、名鉄水野駅の利便性や機能の向上を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 名鉄水野駅の北側に改札口を設置し、併せて駅周辺の道路整備を行います。</p>			
事業費（R2～4）		98,800千円			
主な実施内容		踏切拡幅整備設計・工事負担金		98,800千円	
指標①		単位	指標値		
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		100	100	-	-
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標②		単位	指標値		
事業用地取得率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	100	-	-
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標③		単位	指標値		
整備率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	100	-	-
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 保健推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行い、市民の主体的な健康づくりを支援します。 疾病の早期発見かつ一次予防に自ら取り組むきっかけ作りとして、健康診査を推進します。 生活習慣病対策のひとつとして、糖尿病性腎症の重症化予防を支援します。 		
都市像達成までの考え方	向上させる指標		<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康と長寿（男性）（健康寿命・男性） ②健康と長寿（女性）（健康寿命・女性） ③市民の医療費（1人あたり医療費） ⑩心と健康の充実度（★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。）
	必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行います。 疾病の早期発見のため、健康診査にかかるサービスを充実します。 糖尿病性腎症の重症化予防のため、自ら取り組むきっかけ作りとして保健指導を行います。 	
	主な実施内容	<p>保健推進員・食生活改善推進員の養成</p> <p>疾病の早期発見、予防のための女性の健康診査</p> <p>減塩体感教室・せといきいき健康グルメ事業の実施</p> <p>生活習慣病予防健診（短期人間ドック）実施</p> <p>糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
健康づくり推進	2,082千円	2,944千円	12,758千円
疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防）【国民健康保険事業特別会計】	17,983千円	22,574千円	71,637千円
合計	20,065千円	25,518千円	84,395千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		681千円	972千円
一般財源		2,263千円	11,786千円
合計		2,944千円	12,758千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	健康づくり推進				
総合計画の位置付け	③-1a、①-4f ③-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 健康の増進の総合的な推進、保健の向上を図ります。</p> <p>【概要】 地域の健康づくり活動を推進するボランティアである保健推進員を毎年育成、食に関する健康づくり活動を推進するボランティアである食生活改善推進員には、養成講座を実施します。また、30歳から39歳までの女性で、かつ国民健康保険以外の加入者を対象に、疾病の早期発見、予防のための女性の健康診査、生活習慣病予防のためのいきいき減塩プロジェクト（せといきいき健康グルメ事業）を実施します。</p>				
事業費（R2～4）	12,758千円				
主な実施内容	女性の健康診査看護師 賃金				612千円
	女性の健康診査委託料				5,094千円
	健康づくり推進事業 事務費等				379千円
	減塩啓発事業 委託料等				2,020千円
	健康マイレージ事業				3,975千円
指標①	単位	指標値			
新規の保健推進員数及び新規食生活改善推進員	人	初期値	R2	R3	R4
		45	75	45	75
指標の考え方	保健推進員（毎年）と食生活改善推進員（隔年）の養成講座を計画的に行うことにより、健康意識の高い市民が増えていくことから指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
女性の健康診査受診率	%	初期値	R2	R3	R4
		12	13	13	13
指標の考え方	職域等で健康診査を受ける機会がない30代女性に健康診査を行うことは、健康状態の確認の機会と健康意識の高揚を図ることにつながることから指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【国保年金課】

事業名	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防）				
総合計画の位置付け	③-1b ③-1a、③-1c、③-1d				
事業目的・概要	<p>【目的】 被保険者の健康の増進及び医療費の適正化促進</p> <p>【概要】 ・腎不全・人工透析への移行を防止するため、国の示す糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施 ・30歳から39歳までの被保険者を対象として、生活習慣病予防健診（短期人間ドック）実施 ・がんの早期発見促進のため、がん検診自己負担金を一部助成</p>				
事業費（R2～4）	71,637千円				
主な実施内容	糖尿病性腎症重症化予防				3,525千円
	生活習慣病予防健診				17,541千円
	がん検診自己負担金助成				20,844千円
指標①	単位	指標値			
個別指導等で保健指導を受けたものの、検査数値の改善割合	%	初期値	R2	R3	R4
		10	20	30	35
指標の考え方	保健指導を受けたものについてHbA1c、血糖値等が改善することが引いては糖尿病性腎症の重症化予防に帰するため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

③-2a

地域包括ケアシステムの構築

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や市民による支え合いの取組みを推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組みます。 ・地域の実情に応じた多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手を養成します。 ・地域等で活躍する元気な高齢者人材を養成します。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">向上させる指標</p> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康と長寿（男性）（健康寿命） ②健康と長寿（女性）（健康寿命） ③市民の医療費（1人あたり医療費） ⑦高齢者の活躍（65歳以上の就業率） ⑩心と健康の充実度（★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。） ⑫地域の支え合い実感度（★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らして行くことができると思いますか。） </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じた多様な介護予防サービスを提供します。 ・地域や市民による支え合いの取組み推進のため、地域包括支援センター区域ごとに地域サロン等を開催します。 ・地域資源（大学・NPO等）と連携し、元気な高齢者を対象とした講座等を開催します。
<p>主な実施内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防サービス（訪問、通所）、いきいきトレーニング 介護予防教室（運動、栄養、口腔）の開催 大学との連携による大人のスポーツカレッジの実施 地域サロン等支援事業

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
介護予防・生活支援サービス【介護保険事業特別会計】	279,896千円	334,223千円	1,006,519千円
介護予防普及啓発【介護保険事業特別会計】	2,904千円	4,453千円	13,359千円
地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	292千円	672千円	2,016千円
地域医療介護総合確保基金事業費補助金	-千円	-千円	97,723千円
地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	400千円	6,855千円	19,983千円
合計	283,492千円	346,203千円	1,139,600千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金			97,723千円
市その他			
一般財源			
合計		-千円	97,723千円

(3) 施策における重点事業

【高齢者福祉課 (介護保険事業特別会計)】

事業名	介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業)				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援者等に対して、緩和されたサービス (生活支援訪問サービス・生活支援通所サービス) を提供します。</p>				
事業費 (R2~4)					1,006,519千円
主な実施内容	介護予防・生活支援サービス事業負担金				1,006,519千円
指標 ①	単位	指標値			
いきいきトレーニング利用者数	人	初期値	R2	R3	R4
		40	40	40	40
指標の考え方					
利用者数は、要介護状態へ進行する可能性のあった高齢者の状態を改善し、自立した生活が送られるよう支援した件数であり、瀬戸市の高齢者の介護予防及び健康寿命の延伸に効果を発揮し、医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、事業効果を図る指標として設定する。					
指標 ②	単位	指標値			
生活支援訪問サービス年間利用件数	件	初期値	R2	R3	R4
		876	964	1,060	1,166
指標の考え方					
生活支援訪問サービスは自立に向けた生活習慣の改善を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、事業効果を図る指標として設定する。					
指標 ③	単位	指標値			
生活支援通所サービス年間利用件数	件	初期値	R2	R3	R4
		87	96	106	117
指標の考え方					
生活支援通所サービスは心身機能の向上を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、事業効果を図る指標として設定する。					

【高齢者福祉課 (介護保険事業特別会計)】

事業名	介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業)				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、地域において介護予防教室を実施します。</p>				
事業費 (R2~4)					13,359千円
主な実施内容	介護予防教室 (口腔) 委託料 (7包括支援センター) 大人の充活! ワンコイントレーニング委託料 名古屋学院大学 大人のスポーツ健康カレッジ委託料				2,232千円 5,616千円 3,981千円
指標 ①	単位	指標値			
介護予防教室 (口腔) 開催数	回	初期値	R2	R3	R4
		7	7	7	7
指標の考え方					
地域包括ケアシステムの推進のため、地域包括支援センターで、定期的に毎年1回開催することで、介護予防に資する取組みとなることから指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
大人の充活! ワンコイントレーニング開催数	回	初期値	R2	R3	R4
		144	144	144	144
指標の考え方					
地域包括ケアシステムの推進のため、地域の実情に合わせ、毎月開催することで、介護予防に資する取組みとなることから指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
名古屋学院大学 大人のスポーツ健康カレッジ 教室参加者数	人	初期値	R2	R3	R4
		90	90	90	90
指標の考え方					
サービス利用者数の増加が、医療費削減及び介護費用の削減につながるため、事業効果を測る指標として設定。					

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	地域リハビリテーション活動支援（介護予防・日常生活支援総合）				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1a				
事業目的・概要	<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、地域包括支援センターごとに地域サロン等を開催します。</p>				
事業費（R2～4）					2,016千円
主な実施内容	地域サロン等応援事業報償費（専門職）			1,260千円	
	地域サロン等応援事業報償費（愛知県健康づくりリーダー）			756千円	
指標①	単位	指標値			
実施回数	回	初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	実施回数は、介護予防につながる自発的な活動が地域で取り組まれていることを示す数値として設定する。				
指標②	単位	指標値			
サロン参加者数	人	初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	参加者数は、介護予防事業に取り組んだ人数を示すものと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

【高齢者福祉課】

事業名	地域医療介護総合確保基金事業費補助金				
総合計画の位置付け	③-2a				
事業目的・概要	<p>【目的】 今後の介護保険サービスの需要を見込み、「第7期介護保険事業計画（やすらぎプラン2018）」において、平成30年度から令和2年度までの3か年の間における地域密着型サービス事業所及び介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備目標を決定しました。この整備計画を進めるために、地域医療介護総合確保基金を利用し、整備事業者へ補助します。</p> <p>【概要】 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護を整備できる事業者を公募によって選定します。選定された事業者に施設整備費及び開設準備金の一部を補助します。（全額県費「地域医療介護総合確保基金」充当）</p>				
事業費（R2～4）					97,723千円
主な実施内容	看護小規模多機能型居宅介護（整備助成）			33,600千円	
	看護小規模多機能型居宅介護（開設準備）			7,551千円	
	特養多床室プライバシー保護			42,572千円	
指標①	単位	指標値			
看護小規模多機能型居宅介護（整備助成）	施設	初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	補助施設数が、整備計画が進んでいる数値として考えられることから、事業効果を測る数値として設定。				
指標②	単位	指標値			
看護小規模多機能型居宅介護（開設準備）	施設	初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	補助施設数が、整備計画が進んでいる数値として考えられることから、事業効果を測る数値として設定。				
指標③	単位	指標値			
特養多床室プライバシー保護	施設	初期値	R2	R3	R4
指標の考え方	補助施設数が、整備計画が進んでいる数値として考えられることから、事業効果を測る数値として設定。				

事業名	地域介護予防活動支援				
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-2d、③-3e、③-3h				
事業目的・概要	<p>【目的】 身近な地域で介護予防を目的とした講座等を開催し、介護予防を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行います。</p>				
事業費（R2～4）	19,983千円				
主な実施内容	担い手養成研修 講師報償費				432千円
	地域はつらつ講座 委託料（7包括支援センター）				1,260千円
	新郷ミニデイ委託料				6,135千円
	萩殿ミニデイ委託料				6,423千円
	菱野ミニデイ委託料				5,703千円
指標①	単位	指標値			
担い手養成研修修了生数	人	初期値	R2	R3	R4
		20	25	50	75
指標の考え方					
担い手養成研修修了生数の増加は、地域包括ケア推進に向けた介護予防の担い手増加を意味することから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(3) 施策における重点事業

【高齢者福祉課】

事業名		認知症総合支援			
総合計画の位置付け		③-2e、③-2a、③-2b			
事業目的・概要		<p>【目的】 認知症総合支援事業として、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援することを目的とします。</p> <p>【概要】 認知症の早期診断・早期対応を目的とする認知症初期集中支援チームや、認知症の方やその家族をサポートする認知症地域支援推進員を設置します。</p>			
事業費（R2～4）		39,564千円			
主な実施内容		初期集中支援チーム委託料（7地域包括支援センター）		21,000千円	
		認知症地域支援推進員委託料		12,099千円	
		認知症啓発チラシ 作成費		1,062千円	
		認知症ケアパス 作成費		1,062千円	
指標 ①		単位	指標値		
認知症高齢者への訪問回数(モニタリング回数)	回	初期値	R2	R3	R4
		130	130	130	130
指標の考え方					
認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者が住み馴れた地域の生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②		単位	指標値		
認知症初期集中支援チームの症例会議数	回	初期値	R2	R3	R4
		24	24	24	24
指標の考え方					
認知症初期集中支援チームの症例会議を実施することで、医療や介護につながっていない認知症高齢者の早期発見や早期対応につながると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ③		単位	指標値		
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO 法人申請手続きなどの相談支援を行います。 各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。 多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。 		
都市像達成までの考え方 向上させる指標		都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)	
		④治安の良さ (人口千人あたり犯罪認知件数)	
		⑤交通安全 (人口千人あたり交通事故発生件数)	
		⑨地域のつながり (自治会の加入率)	
		⑩心と健康の充実度 (★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。)	
		⑫地域の支えあい実感度 (★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らしていくことができると思いますか。)	
必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 市民が主体的に行う公益的な活動や地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取組みに対して、活動費用の一部を助成します。 菱野団地再生計画に基づき、ソフト・ハードのまちづくり協働事業を実施します。 PPP/PFI手法を活用し、尾張瀬戸駅周辺の公共施設等の集約を図るため、導入可能性調査を実施します。 		
主な実施内容	まちの課題解決活動応援、地域力向上活動応援 菱野団地再生計画の実施 PPP/PFI手法を活用した小学校跡地活用・整備		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
まちの課題解決活動推進 (まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金)	15,286千円	18,000千円	45,000千円
菱野団地再生計画推進	-千円	5,373千円	35,827千円
公共施設再生整備	-千円	9,500千円	490,150千円
合計	15,286千円	32,873千円	570,977千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			11,666千円
県支出金			
市債			
その他			360,000千円
一般財源		32,873千円	199,311千円
合計		32,873千円	570,977千円

(3) 施策における重点事業

【まちづくり協働課】

事業名	まちの課題解決活動推進（まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金）				
総合計画の位置付け	③-3h、③-3d ②-3a、②-3h、③-2c、③-2d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f				
事業目的・概要	<p>【目的】 多様化し、複雑化する地域課題に 대응していくために市民と行政がお互いを尊重しつつ、対等な関係のもとで協働をすすめる、お互いの特性を活かし「役割」と「責任」を明確にして行う活動の推進を図ります。</p> <p>【概要】 市民・地域が主体的にまちの課題解決を図るために行う活動及び市民・地域と行政が「協働」の理念のもとに行う活動に対して、活動費用の一部を助成します。</p>				
事業費（R2～4）					45,000千円
主な実施内容	まちの課題解決活動応援プログラム せとコラボレーションプログラム 地域力向上活動推進				45,000千円
指標 ①	単位	指標値			
市内NPO法人数	団体	初期値	R2	R3	R4
		35	35	36	36
指標の考え方					
市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られているかの指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
各組織が行う地域力向上活動事業数	事業	初期値	R2	R3	R4
		151	156	161	166
指標の考え方					
地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取組みを進めた結果によるものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	数	初期値	R2	R3	R4
		64,386	68,893	73,027	76,678
指標の考え方					
ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					

【都市計画課】

事業名	菱野団地再生計画推進				
総合計画の位置付け	③-3h、②-5c				
事業目的・概要	<p>【目的】 平成30年度に策定した菱野団地再生計画で示したハード・ソフトのまちづくりを推し進め、定住の促進につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 菱野団地再生計画に基づき、住民との協働で再生に向けた先行プロジェクトを進めるとともに、菱野団地再生計画推進協議会で再生計画の進捗管理を行います。</p>				
事業費（R2～4）					35,827千円
主な実施内容	菱野団地再生計画の実施				35,827千円
指標 ①	単位	指標値			
再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	80	100	-
指標の考え方					
先行プロジェクトの進捗率は、協議会の設立、エリアマネジメント団体の設立、センター地区における賑わい創出事業の実施及び活動拠点の整備、中央広場の改修等、団地再生に必要な短期的な取組みの進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
再生に向けた中・長期計画の進捗率	%	初期値	R2	R3	R4
		0	0	0	20
指標の考え方					
中・長期計画の進捗率は、センター地区の機能強化やアクセスの改善、駐車環境の改善、回廊式の歩道橋などの整備・修繕、防犯灯などの施設整備等、団地再生に必要な中・長期的な取組みの進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

事業名	公共施設再生整備				
総合計画の位置付け	③-3h、④-b				
事業目的・概要	<p>【目的】 瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な推進と進行管理を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 瀬戸市公共施設等総合管理計画を推進する観点から、公共施設等の集約を図るため、関連施設整備を行うとともに、小中一貫校整備に伴う学校跡地整備の際の事務手法の一つとして、PPP/PFI 手法を有効に活用します。</p>				
事業費（R2～4）					490,150 千円
主な実施内容	PPP/PFI 手法を活用した小学校跡地活用・整備			261,000 千円	
指標 ①	単位	指標値			
PFI手法導入可能性調査等に際しヒアリング調査等を行った事業者の件数	件	初期値	R2	R3	R4
		0	10	10	10
指標の考え方					
学校跡地の有効な利活用に関して、PPP/PFI手法を活用した提案を求めるための活動が展開されたことを測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
学校跡地活用の実施数（累計）	校	初期値	R2	R3	R4
		0	2	3	4
指標の考え方					
小中一貫校整備に伴う学校跡地活用の実績によって、進捗状況を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	R2	R3	R4
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。 ・地域防災力向上のため、防災活動資機材の支援を行います。 ・的確な避難情報の発令や伝達等の体制整備を実施します。 	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑥火災の少なさ (人口1万人あたり火災発生件数)</p> <p>⑪都市の安全実感度 (★土砂災害、風水害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災予防及び応急手当の普及啓発のための講習を実施します。 ・地域防災力向上のため、地区防災計画策定指定連区の活動用資機材整備の支援を行います。 ・防災通信網のデジタル化整備を実施します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災人材育成事業 地区防災計画の策定 (防災マップの作成) 及び防災訓練支援 防災行政無線デジタル化整備 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	平成30年度決算	令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
火災予防・防災指導	4,668千円	2,879千円	12,783千円
防災情報収集・伝達体制整備	-千円	-千円	61,491千円
合計	4,668千円	2,879千円	74,274千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		令和元年度当初予算	令和2~4年度事業費
国支出金			
県支出金		200千円	1,998千円
市債			49,400千円
その他		1,543千円	4,629千円
一般財源		1,136千円	18,247千円
合計		2,879千円	74,274千円

(3) 施策における重点事業

【消防課】

事業名	火災予防・防災指導			
総合計画の位置付け	③-4i、③-4g ③-4h			
事業目的・概要	<p>【目的】 火災及び救急予防の一層の普及啓発並びに、地域防災力の向上を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 住宅防火普及員講習や救命講習を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定（防災マップの作成等）や防災訓練を支援します。</p>			
事業費（R2～4）	12,783千円			
主な実施内容	住宅用火災警報器設置促進消耗品			1,221千円
	地区防災計画策定指定連区活動用資機材			5,400千円
	応急手当普及資機材			1,560千円
指標①	単位	指標値		
出火率	%	初期値	R2	R3
		3.5	3.4	3.3
指標の考え方				
火災の発生率が低いことは、火災予防思想が広く市民に普及し、安全安心な市民生活に結びつくことを示すため、指標として設定。なお、指標値は各年過去10年間の出火率の平均値とする（初期値は、H18からH27までの平均値）。				
指標②	単位	指標値		
救命講習受講者数	人	初期値	R2	R3
		61,000	64,000	67,000
指標の考え方				
救命講習受講者数の増加は、応急手当を行える市民が増えることにより、救命効果の向上が図られるとともに、自助、共助の意識が地域防災力の向上にもつながることから、事業効果を測る指標として設定。				
指標③	単位	指標値		
防災マップ作成数	連区	初期値	R2	R3
		8	14	20
指標の考え方				
地域特性に応じた防災マップの作成を支援することで、地域の防災力が向上するため指標として設定。				

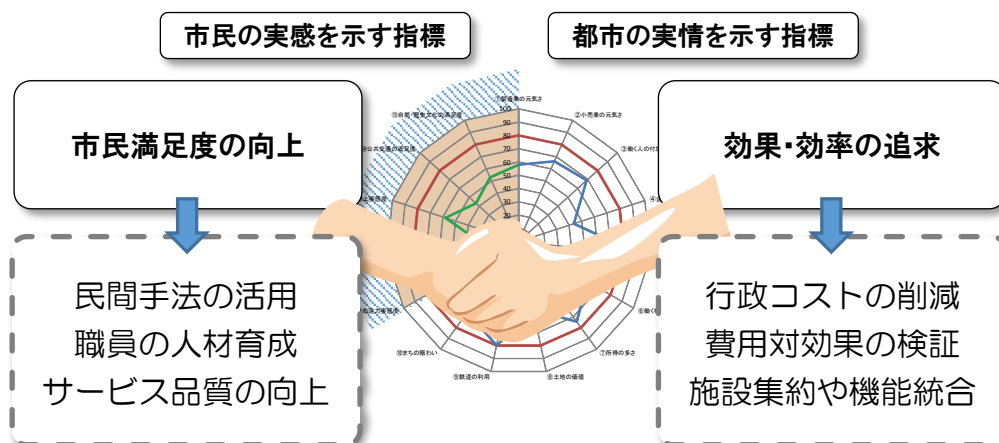
【危機管理課】

事業名	防災情報収集・伝達体制整備			
総合計画の位置付け	③-4i			
事業目的・概要	<p>【目的】 防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備し、広く市民に対して的確な避難情報の発令、伝達等につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 令和4年11月末で使用できなくなるアナログ式防災行政無線の代替通信手段の導入をはじめとした、非常通信用として必要な防災通信網の整備を進めます。</p>			
事業費（R2～4）	61,491千円			
主な実施内容	防災行政無線デジタル化（MCA無線）整備工事			49,434千円
	防災行政無線（MCA無線）初期登録料（101台）			334千円
	防災行政無線（MCA無線）基本利用料（101台）			9,201千円
	防災行政無線（MCA無線）機器保守点検業務委託			2,498千円
指標①	単位	指標値		
防災行政無線デジタル化整備率	%	初期値	R2	R3
		0	100	0
指標の考え方				
アナログ式が使用できなくなる令和4年度までに代替通信手段導入の完全整備を目指し、指標として設定。				
指標②	単位	指標値		
		初期値	R2	R3
				R4
指標の考え方				
指標③	単位	指標値		
		初期値	R2	R3
				R4
指標の考え方				

6. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理

(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進

中期事業計画（令和2年度実施計画）では、都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進と市民サービスの向上を目的として、事務事業の見直しや業務改善に取り組み、行政事務の品質向上を図ります。また、施策の推進に必要な財源の確保や、職員の人材育成などの基盤強化にも取り組み、都市像の達成を目指します。



限られた資源の中で効率的に第6次総合計画を推進していくためには、これまでの集中改革プランに基づく取組みを活かし、継続していくとともに、職員の人材育成や行政事務の品質向上なども徹底しながら、効果的な施策を実施することが求められます。

中期事業計画（令和2年度実施計画）では、次の項目ごとに実施する取組みを掲載しています。

- ・ サービス提供業務の委託の推進
- ・ 歳入強化の取組み
- ・ 民間活力の導入
- ・ 事務改善・適正化の取組み
- ・ 事務事業の整理・再編
- ・ 働き方改革の推進

《サービス提供業務の委託の推進》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
1	<p>公園維持管理業務等の包括的委託</p> <p>《目的・概要》 市内の公園の維持管理について、一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：建設課</p>	<p>検討</p>		<p>(公園適正配置等検討業務委託の実施)</p>		<p>実施</p>	
<p>《進捗状況》 緑の基本計画検討委員会において、公園の効率的な管理運営手法として、Park-PFI 制度の導入や、公園の管理業務委託のあり方について、今後検討が必要であることが確認された。令和2年度には包括的委託の導入も含めた検討業務を行う。</p>							
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 公園維持管理業務の包括的委託により効率的運営やコストの削減が見込まれる。</p>							
2	<p>道路維持管理業務の包括的委託</p> <p>《目的・概要》 道路維持管理業務について、受付から施行等の対応までを一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：維持管理課</p>	<p>検討</p>		<p>(包括的民間委託導入可能性検討業務委託の実施)</p>			<p>実施</p>
<p>《進捗状況》 令和5年度からの委託化に向け、令和元年度地元建設業者にヒアリングを実施し、包括的委託に関する課題の抽出を行うとともに令和2年度より導入可能性検討業務委託を行う。</p>							
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 道路維持管理業務の包括的委託の実施により効率的運営やコストの削減が見込まれる。</p>							
3	<p>浄水場施設運営業務の委託化</p> <p>《目的・概要》 浄水場施設の運営について、委託化を検討し、水道供給に係るコスト削減を図ります。 担当部課：浄水場管理事務所</p>	<p>検討</p>	<p>実施</p> <p>(蛇ヶ洞浄水場)</p>				
<p>《進捗状況》 令和元年度に蛇ヶ洞浄水場の夜間運転委託を開始した。全部委託について、引き続き検討を進めていく。</p>							
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 委託開始によって、人件費の縮減効果があった。人件費は上昇傾向にあるため、今後の動向を注視する。</p>							
4	<p>各保育園運営業務の委託化</p> <p>《目的・概要》 各保育園運営業務について、委託の拡大を検討することにより、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：保育課</p>	<p>検討</p> <p>(瀬戸市保育所整備・運営計画の策定)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>瀬戸市保育所整備・運営計画に 基づき、判断する。</p> </div>				
<p>《進捗状況》 瀬戸市保育所整備・運営計画（令和2年度～6年度）を策定中。</p>							
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 検討した結果、現在ある公立保育園は市の保育行政の基幹園及び地域の子育て拠点として位置付けていくため、また配慮を必要とする子どものセーフティネットの役割を果たすため、上記瀬戸市保育所整備・運営計画においても計画期間中において委託していくことはない判断している。</p>							

《歳入強化の取組み》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～	
5	貸館等使用料の適正化 《目的・概要》 貸館等使用料について、消費税率改定や民間賃金上昇などの管理コストの増加を踏まえ、見直し等に関する方針に基づいた見直しを行います。 担当部課：財政課	 検討	実施 (消費税率改定)		実施 (使用料改定)			
	《進捗状況》 消費税率改定に伴う使用料の見直しについては、6月定例会において条例を改正し、10月1日から施行した。使用料等の見直しについては、令和2年度以降の実施に向けて、6月に「公の施設の管理運営の見直し等に関する方針」を策定し、中期事業計画において施設ごとに使用料見直しの素案を提示した。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 今年度の中期事業計画に反映できたものは、一部施設に留まった。使用料等の見直しについては、人件費等の上昇による委託料の増額が見込まれており、適切な受益者負担とするため、令和3年度以降の実施に向けて、全庁的な一律の値上げも含めて、見直しに取り組む。							
6	本庁駐車場の有料化・充電スタンド設置 《目的・概要》 市役所本庁舎駐車場について、夜間・休日等の閉庁時間を活用して有料駐車場として開放することにより、収入増と鉄道駅利用の向上を図ります。 担当部課：行政課	 検討	(充電スタンドの設置等の検討、課題の整理)				実施	
	《進捗状況》 駐車場有料化について費用対効果、運用内容、設置方法等の検討を進めている。令和2年度は、併せて充電スタンドの設置を含めた検討を進めるとともに、実施する場合の課題を整理していく。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 有料駐車場及び充電スタンドの設置による歳入増へつなげる。							
7	斎苑使用料の適正化 《目的・概要》 斎苑使用料について、施設改修費などの維持・管理コストの増加を踏まえた見直しを行います。 担当部課：生活安全課	 検討		実施 (火葬炉使用料改定)				
	《進捗状況》 令和2年度の実施に向けて、県内及び近隣市町村の状況調査を実施し、その状況を把握するとともに、本市斎苑の必要経費を算出し、これらの結果を踏まえ、見直し案を策定した。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 適正な使用料の設定と必要経費の見直しにより、適切な施設の維持管理及び改修へつなげる。							


No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
8	イベント等における負担金等収入の拡大 《目的・概要》 市が主催・参画するイベント等において、企業からの協賛や広告などを通じて負担金等収入の拡大を図り、市費負担の軽減につなげます。また、企業の参画を促進することで事業の活性化を図ります。 担当部課：産業政策課、まるっとミュージアム課	 検討	実施 (パンフレットへの 有料による記事掲載等)				
	《進捗状況》 既に負担金を得ている事業については、その拡大を図るため、関係団体等と協力し、企業等への働きかけを行っている。協賛金等を受けていない事業については、今後、負担金等の収入を得られる可能性について検討を行っている。企業の参画については、協賛金のみでなくタイアップ企画など経済効果の高い参画方法を提案している。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 一部のイベント、スポーツ大会において、協賛金、記念品等の提供を受けた。産業振興関連のパンフレットにおいては、一部有料での記事掲載を新たに導入した。企業の参画促進では、マスメディアでのCM放映、番組やニュース、雑誌等に無償で取り上げていただくことで、投資効果に換算すると大きな成果を上げている。						
9	ごみの減量・ごみ処理に係る費用負担の適正化 《目的・概要》 ごみの発生抑制やごみ処理費の健全化を図るため、ごみ処理に係る費用負担適正化の検討・実施を行います。 担当部課：環境課	 検討	審議会の 答申)	実施			
	《進捗状況》 ごみ処理が抱える課題を市民と共有し、ごみ減量の重要性を市民へ訴える説明会を令和元年10月に8回開催した。令和元年度中に、ごみ処理費用の有料化に関する市民アンケートの結果をまとめ、有料化の実施可否について、瀬戸市環境衛生審議会の答申を受ける予定。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 説明会を実施したことで、出席者にはごみ処理が抱える課題を理解いただくことができた。						
10	下水道使用料の見直し 《目的・概要》 下水道使用料について、消費税率の引き上げに伴う料金変更を行います。また、今後策定する経営戦略により、収支の見通しを明らかにし、適切な料金体系へと見直しを進めます。 担当部課：下水道課		 実施 (消費税改定)				
	《進捗状況》 令和元年度は、消費税引き上げに伴う条例改正及び水道料金システムの改修及び確認を行った。併せて、令和元年10月から消費税率の引き上げに伴う料金変更を行った。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和2年度に経営戦略を策定し、収支の見通しを明らかにし、適切な料金体系へと見直しを進めていく。						

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
11	水道料金の見直し 《目的・概要》 水道料金について、消費税率の引き上げに伴う料金変更を行います。また、純利益(長期前受金戻入を除く。)が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しを行います。 担当部課：水道課		 実施 (消費税改定)				
《進捗状況》 令和元年10月から、消費税率の引き上げに伴う、料金変更を行った。							
《成果・効果又は今後の取組み》 平成30年度に策定した経営戦略に基づき、純利益が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しに着手することとする。							
12	ふるさと納税制度を活用した歳入の確保 《目的・概要》 ふるさと納税制度を活用し、歳入確保を図るだけでなく、本市の魅力を発信し、本市の取組みに共感を持ち、応援して頂けるよう積極的なシティプロモーションを行います。 担当部課：政策推進課		 検討	実施			
《進捗状況》 寄附金の使途、返礼品の見直し及びふるさと納税PRチャネルの見直しに着手し、本市の取組みへの興味・関心を高めるための具体的な手法について作業を進めた。							
《成果・効果又は今後の取組み》 令和2年度から、収入増加を図るため、庁内関係課が連携して返礼品の見直し・拡大やPRの拡充に取り組む。							


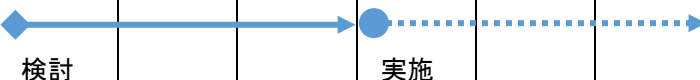
《民間活力の導入》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
13	小学校跡地整備に際してのPPP/PFIによる公共施設等の整備 《目的・概要》 近隣の老朽化施設等の集約・更新を図るとともに、整備・運営に民間資金の活用を検討することによって、経費の削減を図ります。 担当部課：政策推進課	 調査・検討			整備実施		
《進捗状況》 廃校に伴う暫定利用に向けた措置について、地域との協議をもとに事務の整理を行った。引き続き、具体的な整備(将来活用)に向けて地域との協議を進めるとともに、民間活力の導入を前提とした検討を行う。							
《成果・効果又は今後の取組み》 廃校に伴う暫定利用と具体的な整備を行う将来活用とに協議の段階を区分し、議論を進めることによって、具体的な整備までのスケジュールの円滑化を図る。							

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～	
14	PFI 優先的検討規程の策定 《目的・概要》 公共施設等総合管理計画を進める上で今後想定される大規模改修・施設更新にあたって、庁内において、PFI 手法の導入を優先的に検討するための規程を策定し、改修・更新に係る経費削減とその後の運営効率化を図ります。 担当部課：政策推進課	◆	●	●			→	
	《進捗状況》 令和2年度からの規程施行に向けて、令和元年度に規程案を取りまとめ、これに関する庁内説明会及び意見募集を行った。令和元年度末までに規程を策定し、令和2年度からの施行に向け、引き続き、庁内への周知を行う。	◆	●	●				→
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和元年度に行った説明会を通して PFI に対する職員への理解を促した。今後は規程の運用を通して、中期事業計画における公共施設等に係る運営・更新に係る経費削減等が図られるよう、調整を行う。	◆	●	●				→
	《進捗状況》 本取組みと並行し、尾張東部地域、尾三地域で構成する広域化ブロック協議会にて、ごみ処理施設の効率化を検討中である。施設更新の際、PPP/PFI 事業の導入を検討する。	◆	●	●				→
15	ごみ処理施設運営業務の効率化 《目的・概要》 尾張東部衛生組合におけるごみ処理施設運営業務について、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：環境課	◆		●			→	
	《進捗状況》 本取組みと並行し、尾張東部地域、尾三地域で構成する広域化ブロック協議会にて、ごみ処理施設の効率化を検討中である。施設更新の際、PPP/PFI 事業の導入を検討する。	◆		●				→
	《成果・効果又は今後の取組み》 各構成団体の状況を整理し、効率的運営に向けて広域化の方向性を判断する材料とするため、コンサルタントへの調査業務委託に向けた準備を行っている。調査は令和2年度に実施の予定である。	◆		●				→
	《進捗状況》 緑の基本計画検討委員会において、公園の効率的な管理運営手法として、Park-PFI 制度の導入や、公園の管理業務委託のあり方について、今後検討が必要であることが確認された。令和2年度には本制度の導入の可能性も含めた検討業務を行う。	◆		●				→
16	Park-PFI の導入 《目的・概要》 市内の公園について、施設を活用して民間事業者による運営を行う「公募設置管理制度 (Park-PFI)」の導入を検討し、収入増加や運営コストの削減を図ります。 担当部課：建設課	◆		●		●	→	
	《進捗状況》 緑の基本計画検討委員会において、公園の効率的な管理運営手法として、Park-PFI 制度の導入や、公園の管理業務委託のあり方について、今後検討が必要であることが確認された。令和2年度には本制度の導入の可能性も含めた検討業務を行う。	◆		●		●	→	
	《成果・効果又は今後の取組み》 Park-PFI の導入により公園の効率的運営やコストの削減、収入増加が見込まれる。	◆		●		●	→	
	《進捗状況》 本年度街路灯約 1,300 基の調査と LED 導入工事を行い、令和2年3月1日から10年間の維持管理等を行う賃貸借契約を締結した。	◆		●		●	→	
17	街路灯 LED 化 《目的・概要》 市内の街路灯について、一括での LED 化を進め、電気料金の低減や CO ₂ の削減などを図ります。 担当部課：維持管理課	◆	●	●			→	
	《進捗状況》 本年度街路灯約 1,300 基の調査と LED 導入工事を行い、令和2年3月1日から10年間の維持管理等を行う賃貸借契約を締結した。	◆	●	●				→
	《成果・効果又は今後の取組み》 LED 照明導入により年間約 800 万円の賃貸借料が必要となるが、この中に球切れ等修繕費 (約 300 万円) が含まれており、LED 化による電気料金の削減見込額 (1,500 万円) を考慮すると約 1,000 万円の財政削減効果が見込まれる。また、試算では電気使用量及び CO ₂ 排出量が約 76%削減できる見込みとなっている。	◆	●	●				→
	《進捗状況》 本年度街路灯約 1,300 基の調査と LED 導入工事を行い、令和2年3月1日から10年間の維持管理等を行う賃貸借契約を締結した。	◆	●	●				→

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
18	下水処理施設運営業務の民間活力の導入検討 《目的・概要》 下水処理施設について、民間活力の導入を検討し、処理や施設管理に係るコスト削減を図ります。 担当部課：浄化センター管理事務所、下水道課	 検討					
《進捗状況》 包括的民間委託により、職員定数を抑えた運転管理を実施している。							
《成果・効果又は今後の取組み》 包括的民間委託による運転管理により安定した水処理を行い、生活環境の向上に貢献している。今後もより合理的な運営業務のあり方を調査・検討していく。							

《事務改善・適正化の取組み》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
19	債権管理の推進 《目的・概要》 市が保有する債権の管理について一層の適正化を図り、市民負担の公平性と財政の健全性の確保を図ります。 担当部課：財政課	 検討		実施			
《進捗状況》 令和元年度当初予算から、債権管理シートを活用した進行管理を行っており、12月定例会での債権管理条例の議案上程に向けて、例規整備とマニュアル策定を行う。							
《成果・効果又は今後の取組み》 民法（債権法）改正が施行される令和2年4月1日から施行し、統一的な債権管理のルールにより、平成30年度決算において約13億円ある収入未済額を圧縮していく。							
20	少年センター事業の見直し 《目的・概要》 地域との協働・連携により実施している少年の非行防止・補導等の少年センター事業について、子ども総合計画を策定する過程の中で、見直しを実施します。 担当部課：こども未来課	 検討		実施			
《進捗状況》 子ども総合計画策定の過程で青少年健全育成施策全体像を検討する中で、果たすべき役割を整理・検討した。							
《成果・効果又は今後の取組み》 青少年非行防止活動に限らず、交通安全や見守り活動・あいさつ運動・地域清掃など地域に根ざした活動を実施する支部の取組みを全支部で共有した。平成30年度に続き、令和元年度もモデル支部において、自転車の交通ルール啓発活動をモデル事業として加え活動するなど、拡がりが出てきている。							

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
21	RPA 導入による事務の効率化 《目的・概要》 経常的な事務に対し、RPA 導入による事務の効率化について検討します。 担当部課：情報政策課		◆	● (実証・効果測定)	●	●	●
	《進捗状況》 令和 3 年度からの RPA 導入に向けて、ベンダー及び関係課にヒアリングを実施し、導入にあたっての要望と課題の整理を行った。令和 2 年度に実証実験を行い、RPA 導入による効果の検証と導入業務の選定を行う。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 ヒアリングの結果、RPA による定型業務の自動化を図ることで業務改善が見込まれるため、令和 2 年度の実証実験による効果測定を踏まえ、事務の効率化及び市民サービスの向上につながる業務への導入を実施する。						
22	電力調達方法の見直し 《目的・概要》 新電力の導入によるコスト削減について検討します。 担当部課：行政課、教育政策課		◆	●	●	●	●
	《進捗状況》 【行政課】市役所本庁舎について、近隣自治体の新電力導入状況の把握を行い、令和 2 年度中に本庁舎の電力を切り替えるよう検討を進める。 【教育政策課】小中学校について、近隣自治体の新電力導入状況の把握を行い、令和 2 年度中に小中学校の電力を切り替えるよう検討を進める。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 新電力の導入により、公共施設の維持管理についてコスト削減につなげる。						
23	し尿処理施設老朽化に対する対策 《目的・概要》 クリーンセンターし尿処理施設の老朽化に対する対策として、下水処理施設における浄化槽汚泥等の共同処理などの手法を検討し、処理や施設管理に係るコスト削減を図ります。 担当部課：クリーンセンター、下水道課、浄化センター管理事務所		◆	●	●	●	●
	《進捗状況》 関係課（政策推進課、財政課、クリーンセンター、下水道課、浄化センター管理事務所）において共同処理に関する課題等について検討を行った。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 共同処理について、コスト等の検討を行った結果、クリーンセンターにおいて、し尿処理に影響を及ぼすことのないよう効率的な処理方法を考慮したし尿処理施設の更新を図っていくこととする。						

《事務事業の整理・再編》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
24	各種補助金・負担金の総点検 《目的・概要》 各種補助金・負担金制度について、総合的な観点からの見直しを実施します。 担当部課：財政課		◆	● (中期事業計画の策定・反映)	●	●	●
	《進捗状況》 令和元年度中に補助金見直しに関する基本方針を取りまとめる。						
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和 2 年度に策定する中期事業計画に反映し、令和 3 年度以降の実施に向けて取り組む。						

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
25	各種扶助費の総点検 《目的・概要》 各種扶助費について、総合的な観点からの見直しを実施します。 担当部課：社会福祉課、高齢者福祉課、こども未来課	 検討	協議	周知 実施			
《進捗状況》 令和2年度からの見直しを実施する方向で、関係機関との協議を開始することが適当であると判断した扶助費については、令和元年10月から関係機関との協議を行っている。また、その他の扶助費（市単独扶助）については、継続して検討を行うこととしている。							
《成果・効果又は今後の取組み》 市単独扶助事業について、施策との整合性、適時性、透明性の観点から事業を見直した。特定の扶助費については施策の方向性について市の考え方を取り纏め、関係機関と協議を開始する場を設けることができたことは成果である。時代のニーズに即した福祉施策への効果若しくは現状の福祉施策を将来に渡って持続可能な制度として安定的に事業を実施していくために、今後においても見直しを行うこととする。							

《働き方改革の推進》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5～
26	多様な働き方選択の拡大 《目的・概要》 「働き方改革」の一環として、多様な働き方選択の拡大につながる職制改革を実施し、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、行政サービスの向上につなげます。 担当部課：人事課	 検討		実施			
《進捗状況》 職制の見直しとあわせ、現行の職務の級2級から3級への昇格基準の見直しを行うとともに、働き方選択の提供のひとつとして、昇格の抑制を自ら選択できる制度や期限付きで降任できる制度を検討した。今後、職員のニーズ調査など、制度の実施に向けた検討を行う。							
《成果・効果又は今後の取組み》 働き方選択の拡大により、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりを進め、職員の離職防止や優秀な人材の獲得を図り、行政サービス向上につなげる。							
27	変則的ワークスケジュールの導入 《目的・概要》 職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、時間外削減等の財政計画に占める“総労務費”の適正化を図ります。 担当部課：人事課	 検討		実施 （一部部署での早出遅出出勤）			
《進捗状況》 平成30年度より職員労働組合との協議を経て、一部の部署で「早出遅出出勤」を先行的に実施した。今後、手続き方法等の運用案を作成し、全庁的な実施に向けた検討を行う。							
《成果・効果又は今後の取組み》 早出遅出勤務実施部署からは、時間外勤務削減や家庭と仕事との両立といった効果だけでなく、所属部署内における協力体制が図られるなどの効果が出てきており、全庁実施によって、これら効果の拡大を図る。							

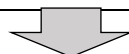
(2) 公共施設等の総合管理

中期事業計画（令和2年度実施計画）における公共施設等の総合管理に関する取組みは、以下のとおりです。第6次瀬戸市総合計画にあわせて策定された「瀬戸市公共施設等総合管理計画」に示された「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民サービス水準を保つ」という方針を具体化することとしています。

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の維持管理に係る必要経費の縮減 ・市民サービス水準の維持
-----------	---



必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の総量を減らし、長寿命化を図ります。 ・個別施設の長寿命化計画を策定します。 ・市民サービス水準を維持するため、公共施設の総量を減らす場合でも、機能を維持します。 ・新規に公共施設を建設する場合は、施設の統廃合を進め、機能集約を積極的に図ります。 ・事後保全から予防保全への転換を図ります。
---------------	--



	各施設等が定めた修繕計画等に沿って修繕を行うもの	令和2～4年度事業費
主な実施内容	瀬戸市立小中一貫校整備	512,939千円
	パルティセと市民交流センター空調設備更新工事等	335,222千円
	本庁舎空調設備更新工事等	353,558千円
	瀬戸蔵つばきホール天井耐震工事等	138,117千円
	文化交流館・美術館外壁等改修工事	117,810千円
	文化ホール照明設備改修工事	190,630千円
	文化交流館空調設備改修工事	14,422千円
	文化センター空調設備改修工事	214,390千円
	文化センター加圧給水ポンプユニット取替工事	7,060千円
	斎苑火葬炉設備補修工事等	72,765千円
	クリーンセンター作業棟屋上防水工事等	256,473千円
	水野在宅福祉センター照明設備更新工事	5,647千円
	福祉保健センター(やすらぎ会館)空調設備更新工事等	329,703千円
	図書館照明設備更新工事等	31,506千円
	特別支援学校トイレ空調設備設置工事	6,000千円
	水野小学校大規模改修工事	15,466千円
	幡山東小学校増築改修及び大規模改修工事	300,888千円
	掛川小学校トイレ改修工事	35,200千円
	長根小学校大規模改修工事	385,226千円
	東山小学校大規模改修工事	224,000千円
水無瀬中学校大規模改修工事	21,472千円	
幡山中学校トイレ改修及び大規模改修工事	553,657千円	
水野中学校大規模改修工事	212,000千円	

主な実施内容	施設使用等にあたり支障が生じていることから、必要最低限の修繕を行うもの	令和2～4年度事業費
	ノベルティ・こども創造館消防設備更新等	500千円
	岩屋堂公園トイレ浄化槽補修工事	437千円
	せとっ子ファミリー交流館非常用設備整備工事	2,398千円
	西保育園コンクリート塀改修工事	2,244千円
	幡山南保育園給食室改修工事	9,800千円
	アートチャイルド南山保育園園庭改修工事	7,931千円
	消防南分署施設整備工事	4,400千円
	消防分団詰所（水南、陶原、水野、幡山）サイレン改修工事	7,234千円
施設の集約や機能強化を図るための整備を行うもの	令和2～4年度事業費	
小学校跡地活用	461,000千円	
定光寺公園トイレ浄化槽補修工事等	6,274千円	
体育館トイレ改修、照明設備更新工事等	284,104千円	
インフラ資産の長寿命化によって将来の更新に係る経費削減を図るもの	令和2～4年度事業費	
道路修繕工事	857,518千円	
道路及び側溝修繕、歩道リフレッシュ工事	143,676千円	
橋りょう補修工事・橋りょう耐震工事	900,200千円	

7. 中期事業計画の主要事業

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

事業名	事業費(千円) (3ヵ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進				
信用保証料補助金	69,000	①-1d	①-1c、①-2c	ものづくり商業振興課
中小企業者事業資金利子補給補助金	3,900	①-1d	①-1c	ものづくり商業振興課
小規模企業等振興資金預託金	183,000	①-1d	①-1c	ものづくり商業振興課
道の駅管理運営	58,109	①-1e、①-3b	①-3a	産業政策課
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開				
陶祖まつり協賛	3,900	①-3a	③-5e	まるっとミュージアム課
せともの祭協賛	39,297	①-3a	③-5e	まるっとミュージアム課
観光施設管理	70,866	①-3a	①-3c、①-5c、②-5a、 ②-5f	まるっとミュージアム課
瀬戸蔵施設管理	572,853	①-3a	③-3h、③-5a、③-5d	まるっとミュージアム課
ノベルティ・こども創造館管理運営	82,280	①-3a、①-3c	③-5d	ものづくり商業振興課
新世紀工芸館施設管理	157,674	①-3b、①-3c	①-2d、①-3d、③-5d	ものづくり商業振興課
瀬戸染付工芸館施設管理	41,613	①-3b、①-3c	①-2d、①-3d、③-5d	ものづくり商業振興課
<政策4>誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり				
女性活躍・男女共同参画推進	5,751	①-4c、①-2b、③-4k	①-1c、①-1f、②-2b、 ②-3g、②-4d、③-3g	まちづくり協働課
<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備				
赤津山口線整備	46,000	①-5a		建設課
道路橋りょう予防保全	900,200	①-5b		維持管理課
用排水路整備	136,059	①-5b	①-1e	維持管理課
ため池整備	25,350	①-5b	①-1e	維持管理課
農道整備	46,738	①-5b	①-1e	維持管理課
瀬戸川文化ブロムナード市街地整備	63,430	①-5b、①-3c、②-5f	①-5c	建設課
景観形成助成金	6,000	①-5c	①-3c	都市計画課
デジタルシティ推進	21,977	①-5h、②-4b		情報政策課

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援				
子ども医療費支給	1,881,215	②-1c	②-1i、③-1a	国保年金課
母子・父子家庭等医療費支給	212,108	②-1c	②-1i、②-1k、③-1a	国保年金課
乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	30,987	②-1c	③-1c	健康課
こんにちは赤ちゃん訪問	10,895	②-1c、②-1d		健康課
家庭児童相談室運営	36,902	②-1d	②-1a	こども未来課
病児・病後児一時預かり	60,000	②-1d、①-4a		こども未来課
病児・病後児一時預かり事業利用補助金	2,880	②-1d、①-4a		こども未来課
各園施設整備	41,575	②-1d	①-4a	保育課
保育所食育推進	1,181	②-1e	②-1c	保育課
発達支援室管理運営	21,141	②-1f、②-1g	②-1a、②-1h、②-2k、 ②-3d	児童発達支援センター
のぞみ学園管理運営	164,214	②-1g	②-1h、②-1i、②-3d、 ②-3g	児童発達支援センター
障害児相談支援	38,880	②-1g	②-1h	児童発達支援センター
せとっ子ファミリー交流館管理運営	60,901	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
児童館管理運営	39,637	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
プレイルーム運営	40,968	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
児童扶養手当支給	1,064,328	②-1i、②-1k		こども未来課
児童手当支給	5,791,055	②-1i		こども未来課
母子家庭等自立支援給付金支給	16,281	②-1k		こども未来課
学習支援	5,175	②-1k	②-2c	社会福祉課
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現				
せと・まるっとキャリア教育	12,000	②-2a	①-1f	教育政策課
小中学校適正配置	56,785	②-2b、①-4b、②-1f	②-2c、②-3f	教育政策課
地域未来塾	2,250	②-2c、②-1k		学校教育課
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり				
育児講座	1,197	②-3e	②-1d、②-3b	こども未来課
異年齢交流	2,358	②-3e	①-4a、②-1d、②-3b	保育課
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承				
都市緑化推進事業補助金	30,000	②-5f		建設課
環境基本計画推進	10,895	②-5g、③-4a		環境課
オオサンショウウオ保護	1,683	②-5g	③-5d	文化課
排水路維持	194,475	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	維持管理課
河川環境整備	123,000	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	維持管理課
河川・排水路整備	549,730	②-5i	①-5b	建設課
空家等対策	4,867	②-5k、①-2c、①-2d ②-4c、②-4d、②-4e		都市計画課
水道老朽管布設替【水道事業会計】	1,343,280	②-5h		水道課
西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	2,534,000	②-5j、②-5g		下水道課
水野処理区管渠整備【下水道事業会計】	49,200	②-5j、②-5g		下水道課
西部浄化センター整備【下水道事業会計】	460,400	②-5j、②-5g		下水道課

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり				
予防接種	1,056,532	③-1a	②-1c	健康課
休日診療(休日急病診療所運営)	29,085	③-1a		健康課
障害者医療費支給	671,113	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	国保年金課
精神障害者医療費支給	380,791	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	国保年金課
後期高齢者医療費支給	5,008,689	③-1a		国保年金課
後期高齢者福祉医療費支給	1,025,874	③-1a		国保年金課
訪問指導	7,753	③-1b、①-4f	③-1a	健康課
肝炎ウイルス検診	34,290	③-1c	③-1a	健康課
歯科健康診査	4,320	③-1c	③-1a	健康課
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支え合いにより、安心して暮らせるまちづくり				
高齢者福祉計画・介護保険事業計画	4,507	③-1d、③-2a、③-3e		高齢者福祉課
地域福祉ボランティア活動助成金	3,000	③-2c、③-3e		社会福祉課
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり				
交通料金補助金	75,000	③-3a、③-3c	②-1g、②-1h	社会福祉課
障害者地域移行支援事業	6,900	③-3a、③-3c		社会福祉課
障害者相談支援	78,300	③-3b	②-1g、②-1h	社会福祉課
地域交流センター管理運営	133,812	③-3d、③-3h	③-3e、③-5a	まちづくり協働課
自立相談支援	16,581	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
住居確保給付	360	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
就労準備支援	1,152	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
一時生活支援	180	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
市民公益活動促進	26,828	③-3h	①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、 ③-3d、③-3e、③-4k、③-5f	まちづくり協働課
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり				
資源ごみ分別処理	1,258,384	③-4c		環境課
環境美化促進対策	4,107	③-4c、③-4b	③-3d	環境課
ごみ処理施設建設対策	9,792	③-4e	③-4c	環境課
消防装備整備	555,934	③-4h		消防課
消防水利整備	58,551	③-4h	行政-b	消防課
消防・救急装備管理	149,451	③-4h、③-4g		消防課
消防団装備管理	126,150	③-4h、③-4g		消防課
防災資機材購入	13,276	③-4i		危機管理課
民間建築物耐震化促進補助金	43,820	③-4i		都市計画課
民間木造住宅耐震診断	7,089	③-4i		都市計画課
防犯カメラ設置費補助金	3,000	③-4j		生活安全課
防犯灯設置費補助金	18,087	③-4j		生活安全課
防犯灯電気料金補助金	60,837	③-4j		生活安全課
交通安全施設等設置	131,517	③-4j	①-5b、②-5a	維持管理課
<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり				
地区公民館事業運営委託	101,853	③-5a、③-3h	③-3d、③-3e	まちづくり協働課
大学コンソーシアムせと負担金	11,520	③-5a	①-3b、①-3e、②-1j、②-1k ②-2a、②-2j、③-5b	まちづくり協働課
図書館施設整備	31,506	③-5a、③-5b		図書館
体育施設整備	15,442	③-5c	②-1i、②-2j、②-3g、 ③-1a、③-5a	スポーツ課
創造都市推進	645	③-5d		文化課
歴史民俗資料館施設管理	3,897	③-5d		文化課

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
市内遺跡発掘調査	10,901	③-5d	文化課
瀬戸市文化振興財団補助金	307,500	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	文化課
文化センター施設整備	547,612	③-5f ③-5d	文化課
文化センター施設管理	484,517	③-5f ③-3h、③-5d	文化課

行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
政策推進	12,873	行政-a	政策推進課
財政管理	16,536	行政-a	財政課
職員研修	16,725	行政-c	人事課
人事管理	71,551	行政-c	人事課
市税徴収	112,952	行政-e	税務課
個人番号カード活用	21,846	行政-d、行政-f	市民課